

2019年度 事業計画書

公益財団法人札幌市芸術文化財団

2019年度 事業計画書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

<趣 旨>

当財団は、札幌市の指定管理者として札幌芸術の森、本郷新記念札幌彫刻美術館、札幌コンサートホール、札幌市教育文化会館、札幌市民ギャラリー、さらに昨年度開館した札幌市民交流プラザを加え、現在、市内の6施設の管理運営を行っております。

2019年度に実施する各施設の主な事業として、札幌芸術の森では、子どもたちの情操を育む札幌ジュニアジャズスクールが20年目を迎え、市内各所での活動や成果発表公演を実施するほか、芸術の森美術館では現代木彫家の砂澤ビッキ、プラスチックチューブに命を吹き込むテオ・ヤンセンなどを紹介します。札幌コンサートホールでは、優れた音響を生かし、ケルン放送交響楽団など世界トップクラスのオーケストラ、ソリストの演奏会や新たな聴衆の開拓、子どもたちの育成事業を一層推進します。また、札幌市教育文化会館では、文楽公演「日高川入相花王」や能楽などの伝統芸能をはじめとする質の高い舞台芸術作品の上演、ワークショップなどを通じた芸術文化の普及事業を実施します。札幌市民交流プラザでは、北海道初の多面舞台を存分に活用したグランドオペラ「カルメン」やバレエ「くるみ割り人形」公演、最新鋭の設備を誇るクリエイティブスタジオでの演劇、ダンス等公演、またSCARTSではアート作品の展示やレクチャーなど、様々な事業を展開します。

今後も、各施設の特性を生かした多彩な取り組みを推進し、これまで築き上げてきた実績を最大限に生かした事業を展開するとともに、市内中心部に位置する市民交流プラザの立地や機能を生かし、施設間連携を充実させながら、札幌からの新しい芸術文化の創造に寄与します。

<運営に当たっての基本方針>

1 財団の専門性と総合力を生かした施設運営と魅力的な事業の推進

財団が管理運営を行う各施設間で密接な連携を図りながら、多様な人材を有する財団の組織力や長年培ってきた専門性、幅広いネットワークを効果的に活用することで総合力を発揮し、利用者満足度の高い施設運営を行うとともに、多彩な芸術文化の提供や魅力的で芸術性の高い事業を展開します。

2 芸術文化体験の充実による次世代の人材育成

質の高い様々な舞台芸術や美術の体験機会をさらに充実させることにより、札幌の子どもたちの感性を醸成し、人間性豊かな心を育むことで、将来の愛好者やアーティスト等、次世代を担う人材の育成に寄与します。

3 芸術文化の拠点として人々の交流促進やまちづくりに貢献

芸術関係団体をはじめ、市民や企業、大学等との「共創」を推進する拠点として、また、芸術文化に関わる多様な人々をつなぐ場として、芸術文化活動の活性化や創造性の向上を図るとともに、情報や人材の交流を促進し、札幌の観光や産業の発展を視野に入れたまちづくりに貢献します。

2019年度事業一覧表

〈芸術文化の創造発信と普及振興事業〉	日	時	道外開催事業		新規
			道外	国外	
I 芸術の森事業部					
1 音楽・舞台芸術事業					
(1)札幌の文化芸術発信事業 ①サッポロ・シティ・ジャズ2019 ②ノースジャムセッション		通年 2019年 8月25日		○	
(2)次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業 ①第20期札幌ジュニアジャズスクール ②札幌芸術の森パレエセミナー ③北海道グループキャンプ		通年 2019年 8月1日 ～ 8月9日 2020年 3月21日 ～ 3月29日			
(3)文化芸術を通じた市民活動の促進 ①パークジャズライブ ②芸森アートマーケット		2019年 7月7日 ～ 7月15日 2019年 4月29日 ～ 2020年 1月下旬			
(4)質の高い文化芸術の創造・提供 ①ビッグバンドプロジェクト ②アニエス・ルテステュ「Le DO(S) transfiguré」公演		通年 2019年 9月26日	○		○
(5)各種団体との連携による文化芸術の振興 ①各種団体共催・施設利用促進事業		通年			
2 札幌芸術の森美術館事業					
(1)展覧会事業 ①札幌美術展 砂澤ビッキー風一 ②テオ・ヤンセン展 ③奇蹟の芸術都市バルセロナ展 ④タグチ・アートコレクション 球体のパレット ⑤みんなのミュシャ ミュシャからマンガへ—線の魔術— ⑥札幌芸術の森美術館コレクション選① 札幌芸術の森美術館コレクション選② 札幌芸術の森美術館コレクション選③		2019年 4月27日 ～ 6月30日 2019年 7月13日 ～ 9月1日 2019年 9月14日 ～ 11月4日 2019年 11月19日 ～ 2020年 1月13日 2020年 1月25日 ～ 4月12日 2019年 4月27日 ～ 6月30日 2019年 9月14日 ～ 11月4日 2020年 1月25日 ～ 4月12日			○ <

	日 時	道外開催事業		新規
		道外	国外	
3 工芸・工房事業				
(1) 展覧会事業				
① 0さいからのげいじゅつのもり ドライブインシアター	2019年 3 月21日 ～ 5 月19日			○
② 札幌芸術の森美術館 彫刻コレクション	2019年 5 月25日 ～10月27日			
③ 芸術の森地区文化祭	2019年11月 2 日 ～11月 4 日			
④ クリスマスアート2019(仮称)	2019年11月 9 日 ～12月25日			
⑤ 森から生まれたクラフト展(仮称)	2020年 1 月19日 ～ 3 月31日			
⑥ 第19期工芸館常設展示事業	通年			
(2) 普及事業				
① 工芸・版画講習会事業	通年			
(3) 連携事業				
① 彫刻美術館、札幌市民ギャラリー、市民交流プラザとの連携	通年			
② 音楽事業との連携	2019年 6 月 ～ 8 月			
4 芸術の森利用促進				
(1) 広報活動	通年			
① ホームページ、SNSの活用				
② ガイドマップや集客チラシの活用				
③ マスコミへの情報提供、誘致活動				
(2) 四季を通じた集客促進事業の実施	通年			
(3) 札幌市立大学・芸術の森地区連合町内会等との地域連携	通年			
(4) 各団体との事業提携	通年			
(5) 環境負荷軽減のためのPR活動	通年			
5 彫刻美術館事業				
(1) 展覧会事業				
① 企画展 砂澤ビッキー樹一	2019年 4 月27日 ～ 6 月30日			○
② 子ども育成事業 わくわく★アートスクール 2019 作品展	2019年 7 月13日 ～ 7 月24日			○
③ 企画展 家具の彫刻家 フィン・ユール展	2019年 8 月 2 日 ～11月 7 日			
④ コレクション展 本郷新と「無辜の民」	2019年11月15日 ～ 2 月12日			
⑤ 所蔵品展	2020年 2 月20日 ～ 4 月22日			
⑥ さっぽろ雪像彫刻展2020	2020年 1 月24日 ～ 1 月26日			
⑦ 記念館常設展示 本郷新の歩みと芸術	通年			
(2) 本郷新記念札幌彫刻賞				
① 第3回本郷新記念札幌彫刻賞公募	2019年 9 月～			
(3) 普及事業				
① 子ども育成事業 わくわく★アートスクール 2019	2019年 6 月 ～ 7 月			
② 子どもの文化芸術体験事業「ハロー! ミュージアム」	通年			
③ 「ハロー! ミュージアム」コース説明会(彫刻美術館コース)	通年			
④ 子ども造形教室	2019年 7 月、 2020年 1 月			
⑤ 一般向け講習会	2019年 4 月			
⑥ 彫美連続講座2019	2019年 6 月 2 日 9 月29日 12月15日			
⑦ 美術館めぐり	2020年 2 月23日 2019年 6 月、8 月、 11月			
⑧ ミュージアムコンサート	2020年 2 月 年 1 ～ 2 回			

	日	時	道外開催事業		新規
			道外	国外	
(5) 協力事業 ① 学校教育への協力 ② ボランティアの受け入れ ③ 博物館実習の受け入れ (6) 連携事業 ① 事業部間連携 ② 地域・企業との連携 (7) 広報事業 ① ホームページ、SNSの活用 ② 地域住民への情報提供 (8) 利用促進事業 ① サンクスデー ② グッズ販売		随時 随時 随時 随時 随時 通年 通年 2019年 6 月23日 11月 3 日 通年			○
Ⅱ コンサートホール事業部					
1 音楽鑑賞事業					
(1) オーケストラ&合唱シリーズ<Kitaraワールドオーケストラ&合唱シリーズ> ① バッハ・コレギウム・ジャパン～マリアの讃歌 ② クリスチャン・ヤルヴィ指揮 MDRライプツィヒ放送交響楽団 ③ マレク・ヤノフスキ指揮 ケルン放送交響楽団 (2) ソリストシリーズ<Kitaraワールドソリストシリーズ> ① Kitaraのバースデイ ティエリー・エスケシュ オルガンリサイタル ② デイトリヒ・ヘンシュル バリトニリサイタル ③ アンドラーシュ・シフ ピアノリサイタル (3) 室内楽シリーズ ① 堤 剛&サントリールホール室内楽アカデミー生によるアフタヌーンコンサート(仮称) ② 浜松市・札幌市 音楽文化都市交流事業 第10回浜松国際ピアノコンクール優勝／札幌市長賞受賞者 ジャン・チャクムル ピアノリサイタル ③ ダネル弦楽四重奏団 ④ ジャン・ロンドーチェンバロリサイタル ⑤ 安永 徹&市野あゆみ デュオ・コンサート ～ベートーヴェン ピアノとヴァイオリンのためのソナタI～ ⑥ アルトゥール・ユッセン&ルーカス・ユッセン ピアノデュオリサイタル ⑦ ハンガリーの俊英たち		2019年 5 月29日 2019年10月27日 2019年11月28日 2019年 7 月 6 日 2020年 2 月 2 日 2020年 3 月15日 2019年 7 月15日 2019年 8 月 9 日 2019年 9 月 7 日 ～ 9 月 8 日 2019年11月 2 日 2019年11月 9 日 2019年11月16日 調整中			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 音楽普及事業					
(1) オルガン事業 ① オルガンワンコインコンサート 1) オルガンサマーナイトコンサート 2) オルガンウインターコンサート ② オルガンコンサートシリーズ 1) Kitaraあ・ら・かると シモンさんのオルガン・ファンタジー 2) Kitaraのバースデイ ティエリー・エスケシュ オルガンリサイタル (再掲) 3) 第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト シモン・ボレノ フェアウェルオルガンリサイタル 4) 第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト デビューリサイタル 5) クリスマスオルガンコンサート 6) オルガンCD制作 (2) 札幌オーケストラシリーズ ① Kitaraあ・ら・かると きがるにオーケストラ ② Kitaraのクリスマス ③ Kitaraのニューイヤー (3) 地元音楽家・音楽団体との活動支援・連携シリーズ ① Kitaraあ・ら・かると 若い芽の音楽会 ② Kitaraアーティスト・サポートプログラム I、II ③ Kitara&札幌音楽家協議会連携プロジェクト 札幌の奏響Ⅲ (4) Kitaraランチタイムコンサート ① 夏休みランチタイムコンサート(仮称) ② はつ春の調べ～邦楽四重奏団		2019年 6 月 8 日 2020年 2 月 8 日 2019年 5 月 5 日 2019年 7 月 6 日 2019年 8 月17日 2019年10月 5 日 2019年12月14日 2019年 5 月 3 日 2019年12月21日 2020年 1 月11日 2019年 5 月 4 日 2020年 1 月30日 3 月12日 2020年 3 月20日 2019年 8 月12日 2020年 1 月18日			○

	日	時	道外開催事業 道外	国外	新規
(5)ホール開放事業 Kitaraあ・ら・かると ①きがるにオーケストラ(再掲) ②コーラス&プラス～中学生スペシャル! ③シモンさんのオルガン・ファンタジー(再掲) ④若い芽の音楽会(再掲) ⑤3歳からのコンサート		2019年 5月3日 ～ 5月5日			
(6)その他 ①第10回公開リハーサル付防災訓練 ②札幌コンサートホール見学・体験ツアー、ピアノ試弾会 ③第14回ゆきあかりin中島公園		2019年 1月 2019年 4月 ～2020年 3月 2020年 2月			
3 教育・人材育成事業					
(1)エデュケーションプログラム(Meets Music!プログラム) ①Kitaraあ・ら・かると コーラス&プラス～中学生スペシャル!(再掲) ②Kitaraあ・ら・かると シモンさんのオルガン・ファンタジー(再掲) ③Kitaraあ・ら・かると 3歳からのコンサート(再掲) ④若い芽の音楽会(再掲) ⑤夏休みランチタイムコンサート(仮称)(再掲) ⑥Kitaraファースト・コンサート ⑦ひろがる!つたわる!オルガンのひびき		2019年 5月4日 2019年 5月5日 2019年 5月3日 ～ 5月5日 2019年 5月4日 2019年 8月12日 2019年10月21日 10月23日 10月28日 ～30日 11月 1日 2020年 1月26日			
(2)アウトリーチ事業 ①専属オルガニストによるオルガンアウトリーチ(市内学校、財団他施設) ②ダネル弦楽四重奏団 トークイベント		調整中 2019年 9月			
(3)セミナー事業 ①第23回リスト音楽院セミナー 1)講師による特別コンサート 2)特別レクチャー&公開レッスン 3)受講生コンサート 4)過去的最優秀受講生によるランチタイムコンサート 5)ハンガリーの俊英たち(再掲) ②オルガンセミナー 1)〈札幌大谷大学・Kitara連携事業〉パイプオルガン特別講義		2020年 2月18日 ～ 2月23日 2020年 2月19日 2020年 2月22日 2020年 2月23日 2020年 2月 調整中 2019年 5月21日			
(4)北海道教育大学、札幌大谷大学連携事業 ①Kitaraあ・ら・かると 若い芽の音楽会(再掲) ②〈札幌大谷大学・Kitara連携事業〉パイプオルガン特別講義 ③リスト音楽院セミナー 特別レクチャー&公開レッスン(再掲) ④ひろがる!つたわる!オルガンのひびき(再掲) ⑤ダネル弦楽四重奏団 トークイベント(再掲)					
(5)PMF共催事業		2019年 7月			
4 全国ホールとのネットワーク事業					
(1)ホール・他都市連携事業 ①堤 剛&サントリーホール室内楽アカデミー生によるアフタヌーンコンサート(仮称) ②浜松市・札幌市 音楽文化都市交流事業 第10回浜松国際ピアノコンクール優勝／ 札幌市長賞受賞者 ジャン・チャクムル ピアノリサイタル(再掲)		2019年 7月15日 2019年 8月 9日			
(2)札幌コンサートホールが招へいする音楽家を広く他都市に紹介する ①専属オルガニストによる公演 1)サントリーホール オルガンプロムナードコンサート 2)水戸芸術館 パイプオルガン・プロムナード・コンサート 3)すみだトリフォニーホール パイプオルガン・クリスマス・コンサート2019 4)京都コンサートホール「世界のオルガニスト」 ②Acros クラシック・カフェ ダネル弦楽四重奏団		2019年 4月18日 2019年 7月 2019年12月22日 2020年 2月22日 2019年 9月11日	○ ○		
(3)国内ホールとの情報交換 ①コンサートホール企画連絡会議(道外)		2019年 7月 2020年 2月	○		

	日 時	道外開催事業		新規
		道外	国外	
5 PR活動の充実				
(1)コンサートスケジュール「KitaraNEWS」の発行 (2)メールマガジン、ホームページ、インターネット広告、Twitter等のソーシャルメディアやマスメディアによる情報提供 (3)新聞、音楽専門誌、タウン情報誌、フリーペーパー等への広告掲載 (4)地下鉄駅構内電照広告の掲出 (5)ホールスポンサーの獲得 (6)Kitaraギャラリーでのホール資料や収蔵品展示によるホールの魅力紹介 (7)観光客の誘致、旅行・タクシー会社、ホテルとの連携強化 (8)オリジナルグッズの開発、販売 (9)各種団体会員へのチケット販売 (10)全国音楽ホール、音楽事務所、札幌市内公共施設、ホテル、病院、飲食店等へのポスター、チラシ、KitaraNEWS送付	通年			
6 チケット等販売事業				
7 Kitaraボランティアとの連携				
(1)ホール見学案内 (2)Kitaraギャラリー運営補助 (3)主催事業補助 (4)専属オルガニスト日本語サポート等	通年			
Ⅲ 教育文化会館事業部				
1 芸術文化を創造し、発信する事業				
(1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供 ①松竹大歌舞伎 ②人形浄瑠璃文楽 ③能楽なう ④歌舞伎舞踊「伊達娘恋緋鹿子」 ⑤演劇公演「虹のかげら～もうひとりのジュディ」 (2)札幌の舞台芸術の創造・発表事業 ①教文演劇フェスティバル2019 ②教文オペラ (3)文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業 ①能楽鑑賞のひととき ②札幌能楽会設立60周年記念能 ③人形劇フェスティバル2020-さっぽろ冬の祭典- ④創立25周年記念「人形浄瑠璃2020」さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演 ⑤子ども舞踊祭 Junior Festival	2019年7月6日 2019年10月10日 2019年9月3日 ～9月4日 2019年5月16日 2019年11月6日 2019年8月31日 2019年4月 ～2020年3月 2019年4月28日 2019年7月21日 2020年2月22日 ～2月23日 2020年3月7日 ～3月8日 2020年3月27日			○ ○ <

	日	時	道外開催事業 道外 国外		新規
③第65回高文連石狩支部演奏会 ④第34回中文連演劇ワークショップ ⑤第34回札幌市中文連演劇発表会 ⑥第69回高文連石狩支部高校演劇発表大会 ⑦第14回北海道中学生演劇発表大会 (4)将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集、提供事業 ①公立文化施設等とのネットワーク ②専門家集団との交流やメディアの活用 ③アンケートの実施		2019年 6月20日 ～ 6月21日 2019年 5月25日 2019年 8月 6日 ～ 8月 8日 2019年10月 4日 ～10月 9日 2019年11月23日 ～11月24日	○		
3 札幌市民芸術祭					
①札幌市民劇場 ②マンドリン音楽祭 ③ギター音楽祭 ④市民合唱祭 ⑤さっぽろ市民文芸 ⑥新人音楽会 ⑦邦楽演奏会 ⑧市民美術・書道展 ⑨札幌市民吹奏樂祭 ⑩市民写真展		通年 2019年 5月26日 2019年 9月 8日 2019年10月19日 ～10月20日 2019年10月下旬 2019年11月10日 2019年11月17日 2019年12月 4日 ～12月 8日 2020年 1月25日 ～ 1月26日 2020年 2月 5日 ～ 2月11日			
4 広報活動					
広報活動 ①ホームページ活用による広報 ②情報誌の編集、発行 ③メディアを通じた情報提供及び広告等 ④芸術の森、コンサートホール、市民交流プラザとの連携による広報及び販売促進 ⑤案内、プレイガイド、物販 ⑥教文☆ナビ		2019年 4月 2020年 3月	○	○	
5 市民ギャラリー事業					
①市民ギャラリー美術映画会 ②カルチャーナイト2019 ③市民ギャラリーワークショップ ④教文13丁目笑劇一座出張公演 ⑤市民ギャラリー手づくり作品市場 ⑥市民ギャラリーコンサート ⑦市民ギャラリー子ども映画会 ⑧第48回札幌文化団体協議会フェスティバル ⑨中央区東地区連合町内会おしゃべりコンサート ⑩第63回札幌市中学校美術・書道展 ⑪Kitara専属オルガニストによるコンサート ⑫札幌圏大学生合同写真展		年10回 2019年 7月19日 年 4回 2019年 7月15日 2019年 8月17日 ～ 8月18日 2019年12月 7日 2020年 1月12日 3月28日 2019年 8月16日 ～ 8月18日 調整中 2019年11月13日 ～11月17日 調整中 調整中			○
IV 市民交流プラザ事業部					
1 札幌文化芸術劇場に関する事業					
(1)創造事業 ①グランドオペラ共同制作 ビゼー作曲 オペラ「カルメン」		2020年 1月25日 ～ 1月26日			

	日 時	道外開催事業		新規
		道外	国外	
(2)鑑賞事業				
①ブッチャーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」	2019年 8 月 3 日 ～ 8 月 4 日			○
②新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」	2019年11月 9 日 ～11月10日			
③上原ひろみピアノリサイタル	2019年11月21日			
④hitaru午後のひととき ・渡辺香津美&村治香織 ギターデュオ(仮称) ・バロックオペラのアリア名曲集(仮称)	2019年 6 月14日 9 月15日 ～ 9 月16日			
・尾高忠明×札幌交響楽団(仮称)	2020年 3 月 4 日			
⑤ゴジラVS札幌～伊福部昭の世界～	2019年 5 月 6 日			○
(3)普及・育成事業				
①札幌文化芸術劇場 カルメン合唱団育成事業	2019年10月 ～2020年 1 月			
②オペラ・バレエイベント	2019年 調整中			
③新国立劇場バレエ団によるバレエワークショップ	2019年 8 月31日			
④青少年向けバレエ鑑賞事業	2019年11月26日			
⑤プラザフェスティバル	2019年10月 4 日 ～10月 6 日			○
⑥公募企画事業	2019年 5 月 ～ 9 月			
⑦クリエイティブスタジオ活用事業	2019年 4 月 ～2020年 3 月			
2 札幌文化芸術交流センターに関する事業				
(1)人材育成事業				
①アートコミュニケーション事業	通年			
②SCARTSレクチャーシリーズ	年 5 回			
③アートボランティアウィーク@SCARTS	2019年 5 月19日 ～ 5 月25日			○
(2)相談・調査研究事業				
①SCARTS相談サービス	通年			
②SCARTS情報発信	通年			
(3)普及・発信事業				
①鈴木康広展	2019年 8 月17日 ～ 9 月16日			○
②TECH×SCARTS	年 3 回			○
③まちなかお昼のおんがくかい	年 5 回			
④公募企画事業	通年			
⑤チェルフィッチュの映像演劇	2020年 3 月20日 ～ 3 月29日			○
⑥Sapporo WinterChange	2020年 2 月 1 日 ～ 2 月11日			
⑦連携事業	通年			○
3 広報・利用促進に関する事業				
(1)広報				
①事業広報との連携強化	通年			
②広報印刷物の制作	通年			
③ホームページの改善	通年			
(2)利用促進				
①施設利用に関する営業	通年			
②会員制度の運営	通年			
③協賛制度の運営	通年			
(3)共催事業の誘致				
①さっぽろ落語まつり	2019年 5 月24日 ～ 5 月26日			○
②ミュージカル「レ・ミゼラブル」	2019年 9 月10日 ～ 9 月17日			○

芸術の森事業部 2019年度主催事業スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
音楽・舞台芸術事業	●(通年)サッポロシティジャズ2019 ●(通年)第20期札幌ジュニアジャズスクール ●(通年)ビッグバンプロジェクト	4/29～1月下旬 ●芸森アートマーケット		●7/7・13-15 バークジャズライブ →	●8/25 ノースジャムセッション ●8/1-9 札幌芸術の森ハレエセミナー	●9/26 アニエス・レルデステュ「Le DO(S) transfigure」公演						3/21-29 → ●北海道 グループキャンパ
札幌芸術の森美術館事業		4/27 ●札幌美術館 砂澤ビッキー展-	6/30 → ●札幌美術館 シールマップ ●札幌芸術の森美術館コレクション選①	7/13 ●テオヤンゼン展	9/1 → ●奇蹟の芸術都市ハレセロナ展 9/14 → ●札幌芸術の森美術館コレクション選② 11/4 → ●札幌芸術の森美術館コレクション選③	9/14 → ●タグチアートコレクション 球体のハレット 11/19 → ●みんなのミュージア ミュシヤからマンガへ 一線の魔術- 1/25 → ●札幌芸術の森美術館コレクション選③ 3/10 → ●野外美術館かんじきウォーク	1/13	1/25				4/12
工芸・工房事業	3/21 → ●0さいからのびいゆつものり ドライブインシアター ●(通年)第19期工芸館常設展示事業 ●(通年)工芸版画講習会事業 ●(通年)彫刻美術館札幌市民ギャラリー、市民交流プラザとの連携	5/19 → ●彫刻コレクション(前期)	7/5 → ●(通年)ハロー!ミュージアム ●(通年)ハロー!ミュージアム コース説明会		9/5 → ●彫刻コレクション(後期)	10/27 → ●芸師の森 ●クリスマスアート展2019(仮称) 地区文化祭	11/24	11/9	12/25	1/19		3/31
利用促進		●(通年)広報活動 ●(通年)大寺町内会との地域連携 ●(通年)環境負荷軽減のためのPR活動	●(通年)四季を通じた集客促進事業の実施 ●(通年)工芸館常設展示事業 ●(通年)工芸版画講習会事業 ●(通年)彫刻美術館札幌市民ギャラリー、市民交流プラザとの連携		●7/27 芸森バーズデー	●10/19 芸森ハローウィン ●11/3 秋の芸森あったかサンキューデー				●1/25 雪あかりの祭典		
彫刻美術館事業		4/27 ●企画展 砂澤ビッキー樹-	6/30 → ●6/2 連続講座① ●6月 美術館めぐり ●6/23 サンクスデー	7/13 → ●子ども育成事業わくわく★アートスクール2019 ●7月 子ども造形教室	前期 8/2-9/23 後期 9/26-11/7 ●企画展 家員の彫刻家 フィン・ユール展 ●子ども育成事業わくわく★アートスクール作品展	11/4 → ●コレクション展 本郷新と「無章の民」	11/15	2/12	2/20	●1/24-26 ざっぼろ雪像彫刻展2020	●1月 子ども造形教室	●2/23 連続講座④ ●2月 美術館めぐり

コンサートホール事業部 2019年度主催事業スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
音楽鑑賞事業	オーケストラ&合唱シリーズ		29 バッハ・コレギウム・ジャパニーズ・マリアの讃歌					27 クリスチャン・ヤルウィ指揮 MDRライプツィヒ放送交響楽団	28 マレク・ヤノフスキ指揮 ケルン放送交響楽団				
	ソリストシリーズ				6 Kitarabのバース・デイト・エリナー・エスケシュ・オルガン・リサイタル							2 ディー・リヒ・ベン・シエル・バロ・トリ・リサイタル	15 アンドラー・シェン・フ・ピア・リサイタル
	室内楽シリーズ				15 堤 剛&サン・トリー・ホール・室内楽アカデミー・生によるアフタヌーン・コンサート(仮称)	9 第10回浜松国際ピアノコンクール優勝者 ジャン・チャクル・リサイタル	7,8 ダネリ・弦楽四重奏団		2 ジャン・ロンドー・チェンバロ・リサイタル 9 安永 徹&市野あゆみ・デュオ・コンサート 16 アル・トゥール・ユッセ・ン&ルー・カス・ユッセ・ン・ピアノ・デュオ・リサイタル			調整中 ハン・ガリーの後英たち	
	オルガン・コンサート			8 オルガン・サン・マナー・イト・コンサート								8 オルガン・ウィント・コンサート	
	オルガン・コンサート		5 Kitarabあらかると・シモン・ゼン・のオルガン・ファン・タジー		6 Kitarabのバース・デイト・エリナー・エスケシュ・オルガン・リサイタル(再掲)	17 シモン・ボレノ・フェアウエル・オルガン・リサイタル		5 第21代札幌・コンサート・ホール・専属・オルガン・リサイタル		14 クリス・マス・オルガン・コンサート			
音楽普及事業	札幌・オーケストラ・シリーズ		3 Kitarabあらかると・まがるに・オーケストラ							21 Kitarabのクリスマス・イヤー			12 Kitarabアー・デイス・ト・サ・ポート・プログラム1
	地元音楽家・音楽団体との活動支援・連携シリーズ		4 Kitarabあらかると・若い芽の音楽会							30 Kitarabアー・デイス・ト・サ・ポート・プログラム1			8札幌音楽家協議会・連携プロジェクト札幌の美響III
	ランチタイムコンサート					12 夏休み・ラン・デ・タイム・コンサート(仮称)				18 はつ春の調べ～邦楽四重奏団			
	ホール・開放事業 Kitaraあらかると		3・5 まがるに・オーケストラ(再掲)/コーラス&ブラース～中学生・スベシヤル!・シモン・ゼン・のオルガン・ファン・タジー(再掲)/若い芽の音楽会(再掲)/3歳からのコンサート										
教育・人材育成事業	エデュケーション・プログラム (Meets Music!プログラム)		3・5 (再掲)Kitaraあらかると・コーラス&ブラース～中学生・スベシヤル!・シモン・ゼン・のオルガン・ファン・タジー/3歳からのコンサート			12 夏休み・ラン・デ・タイム・コンサート(再掲)		21・23・28・29・30 Kitarabアー・デイス・ト・コンサート	1 Kitarabアー・デイス・ト・コンサート		26 ひろがるに・つた・わる・オルガン・のひびき		
	アウトリーチ事業	専属・オルガニストによる・オルガン・アウトリーチ					調整中・ダネリ・弦楽四重奏団・トーク・イベント(再掲)						
	セミナー事業		21 <札幌大谷大学・Kitara連携事業>・パイプ・オルガン・特別講義									18・23 リスト音楽院・セミナー(講師による・特別・コンサート/特別・レクチャー&公開・レッスン/受講生・コンサート/過去の最優秀・受講生による・ラン・デ・タイム・コンサート/ハン・ガリーの後英たち(再掲)	
	北海道教育大学・札幌大谷大学・連携事業		4 Kitarabあらかると・若い芽の音楽会(再掲) 21 <札幌大谷大学・Kitara連携事業>・パイプ・オルガン・特別講義(再掲)				調整中・ダネリ・弦楽四重奏団・トーク・イベント(再掲)				26 ひろがるに・つた・わる・オルガン・のひびき(再掲)	22 リスト音楽院・セミナー・特別・レクチャー&公開・レッスン(再掲)	
全国・ホール・事業	PMF共催事業				――→	9 第10回浜松国際ピアノコンクール優勝者 ジャン・チャクル・リサイタル(再掲)							
	ホール・他都市・連携事業				15 堤 剛&サン・トリー・ホール・室内楽アカデミー・生によるアフタヌーン・コンサート(仮称・再掲)								
札幌・コンサート・ホールが招へいする音楽家の紹介					調整中・水戸芸術館・パイプ・オルガン・プログラム・ナード・コンサート								
	札幌・コンサート・ホールが招へいする音楽家の紹介	18 サン・トリー・ホール・オルガン・プログラム・ナード・コンサート					11 Acros クラシック・クカフェ・ダネリ・弦楽四重奏団			22 すみだ・トリ・フ・オー・ホール・パイプ・オルガン・クリスマス・コンサート2019		22 京都・コンサート・ホール「世界の・オルガニスト」	

教育文化会館事業部 2019年度主催事業スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
芸術文化を創造し発信する事業	良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供		●5/16 歌舞伎舞踊「伊達娘恋舞鹿子」 ●7/6 松竹大歌舞伎				●9/3-4 能楽なう	●10/10 人形浄瑠璃文楽 ●11/6 演劇公演「虹のかげら〜もうひとりのジュディ」					
	札幌の舞台芸術の創造・発表事業		●4月～3月 教文オペラ				●8/31 教文演劇フェスティバル2019						
芸術文化の普及・発展のための芸術文化に対する育成・助成・支援を行う事業	文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業		●4/28 能楽鑑賞のひととき		●7/21 札幌能楽会設立60周年記念能							●2/22-23 人形劇フェスティバル ●3/27 子ども舞踊祭	●3/7-8 さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演
	子どもたちのための文化芸術活動の支援事業					●8/6-7 夏休み子ども体験新喜劇 ●7/30-31 小中学生のための能楽入門				●12月～3月 子ども演劇ワークショップ			
	市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業	●(通年)教文13丁目笑劇一座											
	学校教育に係る芸術文化活動の支援事業		●5/25 第34回中支連演劇ワークショップ ●6/20-21 第65回高支連石狩支部演奏会 ●8/6-8 第34回札幌市中文連演劇発表会		●6月～3月 ダンスワークショップ			●10/4-9 第69回高支連石狩支部高校演劇発表大会 ●10/27 第71回札幌市中学校音楽会	●11/23-24 第14回北海道中学生演劇発表大会			●2/1 第37回札幌市小学校児童音楽祭	
札幌市民芸術祭	将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集、提供事業		●公立文化施設等とのネットワーク ●専門家集団との交流やメディアの活用 ●アンケートの実施										
		●(通年)札幌市民劇場	●5/26 マンドリン音楽祭		●7/21 ギター音楽祭オーデション ●8/11 邦楽演奏会オーデション ●9/8 ギター音楽祭 ●9/17-18 新人音楽会オーデション	●8/11 邦楽演奏会オーデション ●9/8 ギター音楽祭 ●9/17-18 新人音楽会 ●11/10 新人音楽会 ●11/17 邦楽演奏会 ●11/23 さっぽろ市民文芸の集い	●10/19-20 市民合唱祭 ●10月下旬「さっぽろ市民文芸」刊行 ●12/4-8 市民美術・書道展	●1/25-26 札幌市民吹奏楽祭 ●2/5-11 市民写真展					
市民ギャラリー事業		●市民ギャラリー美術映画会(年間10回)			●7/15 教文13丁目笑劇一座出張公演 ●7/19-20 陶芸体験教室 ●7/19 カルチャーナナイト2019 ●8/12 夏休みおえかきワークショップ ●8/16-18 第48回札幌文化団体協議会フェスティバル ●8/17-18 市民ギャラリー手づくり作品市場 ●8/23-24 七宝体験教室		●調整中 中央区東地区連合町内会おしゃべりコンサート ●12/7 市民ギャラリーコンサート ●12/22-24 ロビーミニ上映会	●11/13-17 第63回札幌市中学校美術・書道展 ●調整中 中央区東地区連合町内会おしゃべりコンサート	●11/13-17 第63回札幌市中学校美術・書道展 ●調整中 中央区東地区連合町内会おしゃべりコンサート	●12/7 市民ギャラリーコンサート ●12/22-24 ロビーミニ上映会	●1/12 冬休み子ども映画会 ●1/13 冬休み子どもワークショップ ●調整中 Kitara専属オルガニストによるコンサート	●3/28 春休み子ども映画会	●調整中 札幌圏大学生合同写真展

市民交流プラザ事業部 2019年度主催事業スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
創造事業										●1/25-26	グランボオペラ共同制作 ヒセー作曲「カルメン」	
鑑賞事業		●5/6 ゴジラVS怪獣 伊藤部昭の世界～	●6/14 hitaru 夜のひととき ギターデュオ		●8/3-4 プッチーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」	●9/15-16 hitaru 午後のひととき バロックオペラのアリア名曲集		●11/9-10 新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」 ●11/21 上原ひろみ ピアノリサイタル				●3/4 hitaru 午後のひととき 尾高×礼響
普及・育成事業		●4/19-20 クリエイティブスタジオ活用事業 Noism2	●5/11 公募企画事業 オペラ「構図」併催事業	●(調整中) オペラ「トゥーランドット」プレイベント ●7/13-14 公募企画事業 HDP DANCE PREMIUM 2019 併催事業	●8/31 新国立劇場バレエ団によるバレエワークショップ ●(調整中) バレエ「くるみ割り人形」プレイベント	●9/22 公募企画事業 HDP DANCE PREMIUM 2019 公演事業	●10/4-6 プラザフェスティバル ●11/26 青少年向けバレエ鑑賞事業	●(調整中) オペラ「カルメン」プレイベント				
人材育成事業	●(通年)アートコミュニケーション事業 ●SCARTSレクチャーシリーズ(5回)	●5/19-25 アートボランティアウィーク@SCARTS					●10/18-19 クリエイティブスタジオ活用事業 能藤玲子「風に聴く・みたひまえる」				●2月(調整中) クリエイティブスタジオ活用事業 Creative Opera MIX	
相談・調査研究事業	●(通年)SCARTS相談サービス ●(通年)SCARTS情報発信											
普及・発信事業	●TECH×SCARTS(3回) ●公募企画事業(平成30年度(2018年度)採択事業実施)(5事業) ●連携事業(随時)											
	●まちなかお昼のおんがくかい(5回)											
広報	●事業広報との連携強化 ●広報印刷物の制作 ●ホームページの改善					●8/17-9/16 鈴木康広展					●2/1-11 Sapporo WinterChange チエルフィッチュの映像演劇	
利用促進	●施設利用に関する営業 ●会員制度の運営 ●協賛制度の運営											
共催事業の誘致		●5/24-26 さっぽろ落語まつり					●9/10-17 ミュージカル「レミゼラブル」					

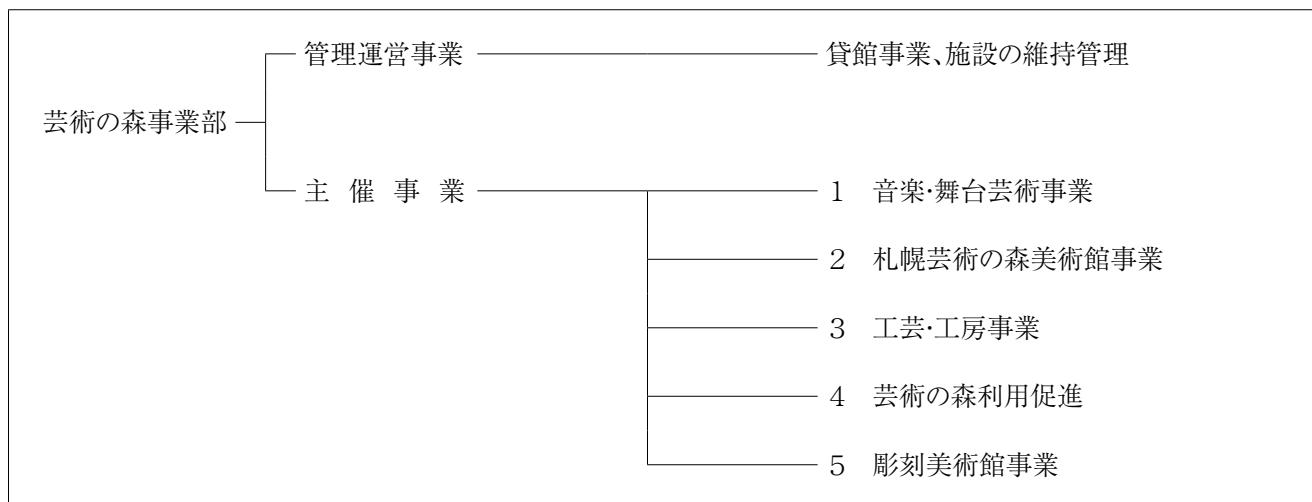
〈 詳 細 資 料 〉

1 芸術文化の創造発信と普及振興に関する事業

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

I. 芸術の森事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

利用状況			平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標 (2019年度)
	芸術の森	野外美術館 観覧者数	89,552人	55,000人	60,000人
		札幌芸術の森美術館 観覧者数	93,926人	92,000人	172,100人
		総入園者数	433,044人	345,000人	505,000人
		注) 各工房の講習会受講者数等は総入園者数に含まれる。			
	彫刻美術館	本館 観覧者数	9,993人	9,100人	9,000人
		記念館 観覧者数	5,242人	6,200人	5,000人
		総入館者数	15,235人	15,600人	14,000人

※2018年11月26日～2019年4月26日、札幌芸術の森美術館は設備改修工事のため休館。

3. 主催事業

1 音楽・舞台芸術事業

(1) 札幌の文化芸術発信事業

① サッポロ・シティ・ジャズ 2019

音楽を通して札幌の魅力を創出・発信する取り組みとして継続実施する事業の13年目。7月は、ホテルやビアガーデン等とタイアップするステージを開催し、12月には札幌市民交流プラザを会場に、シアタージャズライブをはじめ、SCARTSコートなどの各種スタジオで、子どもやジャズ初心者、障がい者を対象とした普及ライブと市民講座としてジャズサロン、図書館との連携など、施設の機能を活かした事業を開催する。

期 日：通年(夏:7月7日(日)～8月25日(日)、冬:12月18日(水)～12月22日(日))

会 場：札幌市民交流プラザ ほか

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会〔札幌市、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)ほか〕

② ノースジャムセッション

芸術の森野外ステージを会場に開催する野外ジャズフェスティバル。市民の音楽活動の振興を目的とした地元を拠点に活動するグループの演奏と、市民への質の高い演奏の鑑賞機会の提供を目的としたトッププロの演奏による構成で開催する。

期 日：2019年8月25日(日)

会 場：野外ステージ

(2) 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

① 第20期札幌ジュニアジャズスクール

ジャズ音楽を通じた子どもたちの豊かな情操の育成を目的に、平成12年度より継続実施する事業の20年目。毎週末に定期練習を行い、定期演奏会をはじめ病院や福祉施設、地域イベント等で演奏活動行う。道内他地域のジャズスクールとの合同合宿・演奏会などで連携するとともに、スクール20周年記念事業として、市内各所でアウトリーチ活動と成果発表公演を行う。

期 日：通年

会 場：アートホール ほか

② 札幌芸術の森バレエセミナー

次世代のバレエダンサーの育成を目的として、パリ・オペラ座の元エトワールで現スペイン国立ダンスカンパニー芸術監督のジョゼ・マルティネスを主任講師として、また同氏の人脈から形成される講師陣による世界水準のセミナーを、全国から受講者を募集して行う。

期 日：前期 2019年8月1日(木)～8月4日(日)、後期 8月6日(火)～8月9日(金)

会 場：アートホール

③ 北海道グルーブキャンプ

アメリカ・ボストンのバークリー音楽大学よりタイガー大越をはじめとする現役教授陣を招聘し、同校の教育メソッドを受講できるセミナーを、全国から受講者を募集し行う。セミナー最終日には、成果発表コンサートを開催するとともに、優秀と認められる受講者には、翌年バークリー音楽大学で開催されるサマーセミナーに奨学生として参加できる「バークリー賞」を授与する。

期 日：2020年3月21日(土)～3月29日(日)

会 場：札幌芸術の森アートホール

※なお、現在申請中の補助金不採択の場合、事業を行わないものとする。

(3) 文化芸術を通じた市民活動の促進

① パークジャズライブ

市民に広く演奏活動やイベント運営の担い手の役割としての機会を与え、自らの手でイベントをつくり上げることを通じて市民文化の醸成を目的として実施する。市内9会場2日間で約270組が演奏を繰り広げるパークジャズライブを開催するほか、札幌駅前通りでのジャズパレード、あわせて実力バンドによるコンテストを芸術の森で開催する。当日の運営は市民ボランティア「ジャズサーバーズ」が行う。

期 日：2019年7月7日(日)、13日(土)、14日(日)、15日(月・祝)

ジャズサーバーズ事業は通年

会 場：アートホール、大通り公園2丁目、札幌駅前通り ほか

② 芸森アートマーケット

芸術の森を会場に、市民アーティスト相互の交流や発表の機会の創出、また芸術の森の賑わいの創出を目的として手づくり作品によるマーケットを開催する。「芸森スプリングフェスタ」など園内誘客イベントにあわせた屋内会場での開催も行い、集客における相乗効果を図る。

期 日：2019年4月29日(月・祝)～2020年1月下旬

会 場：園内各所

(4) 質の高い文化芸術の創造・提供

① ビッグバンドプロジェクト

札幌を拠点に活動するプロミュージシャンによるビッグバンドプロジェクト事業の8年目。世界的なジャズピアニストのデビッド・マッシュューズを音楽監督に迎え、ワークショップを重ね成果発表公演を行う。

期 日：通年

会 場：アートホール ほか

※なお、現在申請中の補助金不採択の場合、事業を行わないものとする。

② アニエス・ルテステュ「Le DO(S) transfiguré」公演

新規

パリ・オペラ座の元エトワールで芸術の森バレエセミナーの講師アニエス・ルテステュ主演のバレエ公演を行う。出演はほかに、英国ロイヤル・バレエ団の元プリンシパルのルパート・ベネファーザー、ピアニストのエドナ・ステルン。岐阜県サラムンカホール、宮城県多賀城市文化センターと連携し共同巡回する。

期 日：2019年9月26日(木)

会 場：札幌市教育文化会館大ホール

(5) 各種団体との連携による文化芸術の振興

① 各種団体共催・施設利用促進事業

札幌芸術の森野外ステージやアートホールなどを会場に、イベントやコンサートを企画する団体との共催事業を実施する。運営ノウハウを伝え、コーディネイトや広報のサポートを行い、市民団体の活動振興を図る。

期 日：通年

2 札幌芸術の森美術館事業

(1) 展覧会事業

① 札幌美術展 砂澤ビッキー風一

没後30年を経て、砂澤ビッキー(1931-89)作品の再評価とさらなる調査を、晩年取り組んだ「風」のテーマを中心に構成。また、新たに見出された素描などとともに、これまでの《四つの風》の記録を写真や映像で展示し、自然が芸術に与える力を明らかにする。

期 日：2019年4月27日(土)～6月30日(日) 65日間

会 場：札幌芸術の森美術館

共 催：株式会社北海道新聞社

② テオ・ヤンセン展

新規

オランダのアーティスト、テオ・ヤンセンが生み出した人工生命体「ストランド(砂)ビースト(生命体)」。本展では実際に動く巨大なストランドビーストを体感できるほか、その構造や動きの仕組みなどにも触れ、テオ・ヤンセンが創り出す世界の魅力に迫る。

期 日：2019年7月13日(土)～9月1日(日) 51日間

会 場：札幌芸術の森美術館、札幌芸術の森工芸館

共 催：株式会社北海道新聞社、北海道テレビ放送株式会社、株式会社エイチ・ティー・ビー・プロモーション

③ 奇蹟の芸術都市バルセロナ展

新規

バルセロナ万国博覧会(1888)の開催された19世紀後半からスペイン内戦(1936-39)に至るまでの約80年間に焦点を当て、カタルーニャ地方における芸術の時代をたどる展覧会。絵画、彫刻、家具、宝飾品、建築図面に写真や映像を加え、約120点を展示。ガウディ、カザス、ルシニョル、ピカソ、ミロ、ダリなど。

期 日：2019年9月14日(土)～11月4日(月・休) 52日間

会 場：札幌芸術の森美術館

共 催：STV札幌テレビ放送

企画協力：株式会社神戸新聞社、株式会社キュレイターズ

④ タグチ・アートコレクション 球体のパレット

新規

さまざまな色が隣り合い、混ざり合う絵の具のパレットのように、地球を舞台に人々の思いや願いが複雑に映し出される現代美術。言わばこの「球体のパレット」の上で繰り広げられるバイタリティ溢れる現代美術を、多様なままに収集する個人コレクションから66作品(16ヵ国52組)を厳選し、紹介。

期 日：2019年11月19日(火)～2020年1月13日(月・祝) 44日間

会 場：札幌芸術の森美術館

企画協力：株式会社タグチプロジェクト、アート・オフィス・シオバラ

⑤ みんなのミュシャ ミュシャからマンガへ一線の魔術一

新規

19世紀末のパリに彩りを加えたジャポニスム。これを背景に展開したミュシャの画業を回顧するとともに、20世紀初頭の日本における文芸誌『明星』に集った芸術家たち、また1970-80年代のマンガ家、イラストレーターらにミュシャ的耽美主義と文学性が注がれていることから、その影響関係をも探る展覧会。

期 日：2020年1月25日(土)～4月12日(日) 68日間

会 場：札幌芸術の森美術館

共 催：札幌テレビ放送株式会社

⑥札幌芸術の森美術館コレクション選

1期は、平成30年度に収蔵予定の舟越桂作品を中心に展示する。2期は、画家・本間紹夫(1902-67)の別荘・胡蝶園に集った画家仲間たちに焦点をあて、北海道の絵画の黎明期を検証する。3期は、平成30年度に新たに収蔵された作品を中心に展示、公開する。

- 期 日：① 2019年4月27日(土)～6月30日(日) 65日間
② 2019年9月14日(土)～11月4日(月・休) 52日間
③ 2020年1月25日(土)～4月12日(日) 68日間

会 場：札幌芸術の森美術館B展示室

(2) 野外美術館

① ボランティアによる作品解説

研修を積んだボランティアスタッフによる作品解説を毎日行う。定時解説のほか、事前に申し込みのあった団体やグループには、希望や所要時間等に合わせたコース組みも行う。

期 日：2019年4月27日(土)～11月4日(月・休)

② 彫刻鑑賞ノート、野外美術館シールマップ

札幌芸術の森野外美術館の鑑賞の手引きとなる小冊子および作品をかたどったシールをマップ上に貼って楽しむブックレットを各250円で販売する。

期 日：通年

③ 野外美術館かんじきウォーク

野外美術館休館中の1～3月に「かんじき」を無料で貸し出し、雪の中の彫刻鑑賞を楽しめる機会を提供する。併せて期間中の入館を無料とし、野外美術館の利用促進を図る。

期 日：2020年1月5日(日)～3月10日(火)

(3) 教育普及事業

① 佐藤忠良記念子どもアトリエワークショップ

子どもの造形教育に尽力した佐藤忠良の精神を受け、様々なワークショップを開催。鋳造などの技法を体験する講習会やアーティストを招いてのワークショップを開催するほか、予約なしで気軽に体験できるプログラムを行う。

期 日：通年

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

② 子どもの文化芸術体験事業 ハロー! ミュージアム

札幌市内の小学校及び特別支援学校小学部5年生を学校単位で札幌芸術の森(札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ)もしくは本郷新記念札幌彫刻美術館に招待し、芸術作品の鑑賞、それを踏まえた造形活動に取り組む機会を学校に提供する。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、本郷新記念札幌彫刻美術館

③ 「ハロー! ミュージアム」コース説明会

「ハロー! ミュージアム」参加各校の担当教員を対象に、事前学習の模擬授業及び会場見学会を実施する。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、本郷新記念札幌彫刻美術館

(4) 利用促進

①ミュージアムショップ運営及びオリジナルグッズの製作・販売

展覧会関連グッズ、図録等を販売するほか、地元作家の作品を紹介、販売する。また、札幌芸術の森美術館オリジナルのグッズを製作・販売する。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館ミュージアムショップ

(5) 人材育成

①ボランティア及び美術館協力員

多様な美術館活動を補佐する人材確保のため、野外作品解説ボランティア及び美術館協力員（資料整理部・教育サービス部）を養成する。

期 日：通年

②博物館実習

美術館学芸員を志す大学生を対象に、6日間にわたる博物館実習（館園実習）を実施。

期 日：2019年10月22日（火・祝）～26日（土）、28日（月）

会 場：札幌芸術の森美術館

(6) 保管・整理

①作品の保存及び管理

美術館における収蔵作品の保存及びデータベース管理を行う。※野外美術館の作品も含む。

期 日：通年

②資料整理

美術館における書籍等の二次資料の整理及びデータベース管理を行う。

期 日：通年

3 工芸・工房事業

(1) 展覧会事業

① 0さいからのげいじゅつのもり ドライブインシアター

札幌芸術の森において6回目となる本展は、「ドライブインシアター」がテーマ。映像のプロダクションとダンボール製自動車によってドライブインシアターを再現する。周辺にはティピーテントを設置するほか、野菜フェルトや積み木など、玩具を多数取り揃える。

期 日：2019年3月21日(木・祝)～5月19日(日) 55日間

会 場：工芸館展示ホール

協 力：北海道森林組合連合会

② 札幌芸術の森美術館 彫刻コレクション

新規

札幌芸術の森美術館のコレクションのうち彫刻作品を中心に公開、展示。

期 日：前期 2019年5月25日(土)～7月5日(金) 42日間、

後期 9月5日(木)～10月27日(日) 53日間

会 場：工芸館展示ホール

③ 芸術の森地区文化祭

札幌市南区芸術の森地区連合町内会による文化事業。芸術の森地区まちづくりセンターと連携し、工芸館を会場に、絵画、写真、書道、工芸等、地域の方々の創作活動の発表の場となる展覧会を開催する。

期 日：2019年11月2日(土)～11月4日(月・休) 3日間

会 場：工芸館展示ホール

主 催：芸術の森地区連合会、芸術の森地区文化祭実行委員会(芸術の森地区まちづくりセンター、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団) ほか)

④ クリスマスアート展2019(仮称)

地元の工芸作家や美術系の学生などにクリスマス为主题とした作品の制作を依頼、クラフトだけでなく、デザインや絵画、造形など幅広い分野の作家が参加して自由にクリスマスを表現する。また、工芸館所蔵品の北欧のクリスマス人形や様々な装飾作品なども展示するほか、クリスマスグッズを作る講習会も開催するなど、芸術の森の冬を彩る企画とする。

期 日：2019年11月9日(土)～12月25日(水) 40日間

会 場：工芸館展示ホール

⑤ 森から生まれたクラフト展(仮称)

陶芸・木工・テキスタイル・七宝・版画等の各種講習会受講者と、各貸し工房を利用している市民アーティストが制作した力作を展示。市民に作品発表の場を提供するとともに、出来上がった作品を直に見ていただくことで、講習会事業や工房施設について、より多くの人にPRする機会とする。

期 日：2020年1月19日(日)～3月31日(火) 62日間

会 場：工芸館展示ホール

⑥ 第19期工芸館常設展示事業

クラフト作家に展示・販売の機会を提供し、市民が良質なクラフトに出会い、心豊かな日常の暮らしを創造することを目的に、工芸館常設展示スペースにおいて、道内クラフト作家の作品を中心に展示・販売し、クラフト作品の魅力を発信する。

期 日：通年

会 場：工芸館常設展示スペース「ベストポケット」

(2) 普及事業

① 工芸・版画講習会事業

各分野において、工芸と版画の制作者の拡大に繋がる技術の習得や向上を目指す市民向けの講習会を通年で開催し、生活に新たな発見や潤いが得られることを目指す。また、各講習会の対象者を明確にし、より参加者の制作意欲や参加目的を満たせるようにする。

● 一般講習会

陶芸・テキスタイル・七宝・ガラス・金工・木工および版画の、子どもから大人向け講習会を行う。

● グループ講習会

修学旅行やPTA、町内会などの団体を対象に、2時間程度でクラフト作品の制作を体験する講習会を通年開催する。

【陶芸】各種技法による制作5コース[たまつくり、ひもづくり(カップ)・板づくり(皿)]、各種絵付け3コース(小皿)

【テキスタイル】絞り染め体験3コース(バンダナ、日本手拭)

【七宝】多色盛りによる制作2コース(キーホルダー、リーフペンダント)

【ガラス】サンドブラスト技法によるすりガラス模様つけ4コース(丸皿、タンブラー)

● ふらっとクラフト体験

事前予約不要の気軽なクラフト体験を実施(陶芸絵付け、陶芸たまつくり、和紙のちぎり絵はがき、お絵かきバンダナ等)。

● ワークショップ、セミナー

札幌市民交流プラザ他、市内文化施設と連携し、街中でのクラフトを中心とした入門ワークショップ、セミナーを開講することで、工芸の知識や技法に興味を持ちクラフト工房での制作体験への契機としたい。

期 日：通年

会 場：クラフト工房、染工房、織工房、木工房、版画工房、陶工房ワークショップルーム

(3) 連携事業

① 彫刻美術館、札幌市民ギャラリー、市民交流プラザとの連携

工芸・版画講習会事業を財団内でのアウトリーチ事業として開催。

期 日：通年

会 場：彫刻美術館、札幌市民ギャラリー、市民交流プラザ、市内公共施設等

② 音楽事業との連携

様々な芸術分野を有する芸術の森ならではの企画として、昨年、子ども育成事業として好評を得た、縄文太鼓ワークショップとビックバンドジャズを結び、ワークショップ参加者が制作した縄文太鼓でノースジャムセッションステージにてビックバンドジャズとセッションした成果発表を行う。

期 日：2019年6月～8月、ノースジャムセッション8月25日(日)

会 場：クラフト工房、野外ステージ

4 芸術の森利用促進

(1) 広報活動

① ホームページ、SNSの活用

札幌芸術の森で行う展覧会や講習会等の事業、貸工房をはじめとする各施設などの情報について、ホームページやフェイスブック、インスタグラムなどSNSを活用し、積極的に情報を発信することによりPRを行う。

② ガイドマップや集客チラシの活用

広い園内をわかりやすく紹介する園内ガイドマップの作成、集客チラシの新聞折込、市内の全小学生に年2回配布する子ども向け情報紙、事業チラシの飲食店・関連施設等での配布、クラフト講習会案内のDM発送、地域住民への情報提供等、様々な紙媒体の活用によるPRを行う。

③ マスコミへの情報提供、観光客誘致のための広報

芸術の森の情報を掲載した「今週の芸森。」をマスコミや関係各所にインターネット等で毎週配信し、各事業でのマスコミへの働きかけとあわせ、メディアで記事として取り上げてもらうよう積極的にPRに努める。また、芸術の森での楽しみ方をモデルコースとし、観光客の集客につなげる工夫を行う。

(2) 四季を通じた集客促進事業の実施

芸術の森に気軽に足を運び、リピーターになってもらうための集客事業として、四季の移り変わりに応じ、芸術の森の特色を生かしたプログラムを企画し、継続実施する。

- 1) 芸森スプリングフェスタ[2019年4月27日(土)]
- 2) 芸森バースデー[2019年7月27日(土)]
- 3) 芸森ハロウィン[2019年10月19日(土)]
- 4) 秋の芸森あったかサンキュー・デー[2019年11月3日(日・祝)]
- 5) 雪あかりの祭典[2020年1月25日(土)]
- 6) 謎解きイベント[通年]

(3) 札幌市立大学・芸術の森地区連合町内会等との地域連携

連携協定を締結した芸術の森地区の近隣他施設との連携事業を実施し、市民交流活動の拠点としての役割を担う。

1) 札幌市立大学との事業連携、インターンシップ受け入れ

札幌市立大学と連携し、事業を行うほか、各施設や主催事業での学生のインターンシップ受け入れを行う。

2) シーニックバイウェイ

「札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート」の南区施設間連携によるスタンプラリーに会場として参加し、芸術の森の魅力発信を行うとともに新規来園者増を図る。また地域で実施する真駒内から芸術の森までの国道453号線沿いの花壇作り活動に参加し、景観美化に努める。

3) 第25回芸術の森地区文化祭(再掲)

4) 第24回芸術の森地区音楽祭[2019年11月2日(土)]

アートホールを会場として、芸術の森地域の音楽家や小中学校等の団体が出演する音楽祭を実施。地域の方々の音楽鑑賞と交流の機会を創出する。

5) 雪あかりの祭典(再掲)

(4)各団体との事業提携

1) 他団体との連携による事業・広報

平成29年8月に締結した「札幌小樽 芸術文化・観光に関する連携協定」による芸術の森、ニトリ小樽芸術村、札幌観光協会、小樽観光協会のネットワークを生かした事業や広報を行う。

2) 異業種団体との連携事業

季節にあわせ、日本野鳥の会札幌支部「バードウォッチング」等を実施する。

3) 各団体との連携による会員向け事業

新規来園者獲得を目的とし、期間限定で展覧会、講習会等を各団体の会員が特別価格で楽しめる事業を実施する。

(5)環境負荷軽減のためのPR活動

節電とPR活動の一環として、夏季にはグリーンカーテンを芸術の森センターアトリウムに設置し、冬季間はペレットストーブの活用によるウォームシェアへの取り組みを行う。

5 彫刻美術館事業(本郷新記念札幌彫刻美術館)

展覧会及び関連事業の開催を通じて、彫刻芸術を中心とした美術の普及、振興を図る。

(1) 展覧会事業

① 企画展 砂澤ビッキー樹一

新規

砂澤ビッキーの作品の中から、従来工芸的と捉えられることが多く、あまり光が当てられてこなかった作品群を紹介。それらの彫刻的要素に着目し、ビッキーの世界観の一端を明らかにする。芸術の森美術館で開催する「札幌美術展 砂澤ビッキー風一」との同時開催で行い、それぞれの館が異なる側面から砂澤ビッキーの魅力を展覧。札幌市民交流プラザSCARTSコートにて関連事業を行う。

期 日：2019年4月27日(土)～6月30日(日) 57日間

会 場：本館

② 子ども育成事業 わくわく★アートスクール 2019 作品展

平成29年度から行っている子ども育成事業としての取り組み。近隣の小学校でアーティストを講師とした作品制作を行い、できあがった作品を彫刻美術館に持ち寄り、展示する。制作、展示、鑑賞についての一連の学習をとおり、美術に親しんでもらう。

期 日：2019年7月13日(土)～7月24日(水) 10日間

会 場：本館

参加校：札幌市立大倉山小学校、札幌市立三角山小学校、札幌市立宮の森小学校

③ 企画展 家具の彫刻家 フィン・ユール展

新規

デンマークの近代家具デザインを代表するデザイナーの一人、フィン・ユールを紹介。もともと建築家であったフィン・ユールが生みだすかたちは、それまでのデンマークで主流だったシンプルなデザインとは一線を画し、彫刻的な美しさを有する。彼のデザインによる美しい椅子や日用品を紹介するとともに、図面等の資料および愛用品を展示し、独自のデザインとそれらが生み出される原点となった美的感覚について考察する。

※途中展示作品の入替あり

期 日：前期 2019年8月2日(金)～9月23日(月・祝) 46日間

後期 2019年9月26日(木)～11月7日(木) 37日間

会 場：本館

協 力：東川町、織田コレクション協会、旭川家具工業協同組合

④ コレクション展 本郷新と「無辜の民」

60年代から70年代にかけて、本郷新は苦しみを強いられる人々や、あるいは苦難に立ち向かう人々を題材にした作品を次々に制作した。旭川の《風雪の群像》や苦小牧の《勇払千人同心》といった大型の野外彫刻、小品による意欲的な「無辜の民」シリーズなどの制作背景や造形的特徴を、ブロンズ彫刻、石膏原型、スケッチから検証する。

期 日：2019年11月15日(金)～2020年2月12日(水) 72日間

会 場：本館

⑤ 所蔵品展

大通公園の《泉》の像や《わだつみのこえ》で知られる本郷新が手がけたブロンズ彫刻やテラコッタ、木彫など、代表作から隠れた優品までを多数展示する。

期 日：2020年2月20日(木)～4月22日(水) 2019年度は34日間

会 場：本館

⑥さっぽろ雪像彫刻展2020

さっぽろ雪像彫刻展実行委員会との共催により、市内の造形作家および美術・デザイン系の学生が雪の彫刻作品を制作・公開する。

期 日：2020年1月24日(金)～26日(日) 3日間

会 場：本館前庭

主 催：さっぽろ雪像彫刻実行委員会、本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

⑦記念館常設展示 本郷新の歩みと芸術

本郷新が手がけた野外彫刻の石膏原型やブロンズ・木彫などの代表作、制作道具等を常設展示(通年)するほか、本郷新や彫刻一般についての図書や、本郷新の蔵書などを紹介する図書・情報コーナーを設け、本郷新や彫刻芸術についての情報発信につとめる。

期 日：2019年4月6日(土)～2020年4月22日(水)予定

会 場：記念館

(2)本郷新記念札幌彫刻賞

①第3回本郷新記念札幌彫刻賞 公募

第3回本郷新記念札幌彫刻賞の公募を9月より行う。以降は2020年に一次・二次選考、受賞作決定、授賞式。2021年に受賞作設置および受賞記念展開催。

(3)普及事業

①子ども育成事業 わくわく★アートスクール 2019

近隣の小学校の子ども達とアーティストと一緒に作品制作を行い、できあがった作品を彫刻美術館に持ち寄り、展示する普及・育成プログラム。平成29年度からの継続事業。制作、展示、鑑賞についての一連の学習をとおり、美術に親しんでもらう。※展示については(1)展覧会事業②参照

期 日：2019年6～7月

会 場：本館、各小学校

参加校：札幌市立大倉山小学校、札幌市立三角山小学校、札幌市立宮の森小学校

②子どもの文化芸術体験事業「ハロー! ミュージアム」

札幌市内の小学校及び特別支援学校小学部5年生を学校単位で美術館に招待し、芸術作品の鑑賞、それを踏まえた造形活動に取り組む機会を学校に提供する。

期 日：通年

③「ハロー! ミュージアム」コース説明会(彫刻美術館コース)

「ハロー! ミュージアム」参加各校の担当教員を対象に、事前学習の模擬授業及び会場見学会を実施する。

期 日：通年(5回程度)

④子ども造形教室

創作の楽しみを味わってもらうことを目的に、小学生を主な対象としたデッサン、造形等の講習会を実施する。

期 日：年2回(2019年7月、2020年1月)

⑤一般向け講習会

創作の楽しみを味わってもらうことを目的に、大人を対象とした実技講習会を実施。今年度は、本郷新の作品を題材にしたデッサン講習を行う。講師による指導日のほかに自由にデッサンができる開放日を設け、継続して制作に取り組むことができる環境をつくる。

期 日：2019年4月

⑥彫美連続講座2019 彫刻×芸術

彫刻芸術への興味・関心を喚起し、理解を深めてもらうことを目的に、研究者等を講師に招いた講座を全4回開講する。彫刻芸術と他の様々な芸術ジャンルとの関わりという視点から、芸術の世界を広げていく。

期 日：2019年6月2日(日)、9月29日(日)、12月15日(日)、2020年2月23日(日・祝)

会 場：札幌市民交流プラザSCARTSスタジオ

⑦美術館めぐり

芸術の森と連携して送迎バスを運行し、札幌芸術の森美術館、札幌彫刻美術館、近代美術館等をめぐる。

期 日：年4回(2019年6、8、11月、2020年2月)

⑧ミュージアムコンサート

音楽と美術鑑賞を身近に楽しんでもらうことを目的に、地域の演奏家を招いてコンサートを行う。

期 日：年1、2回

(5) 協力事業

①学校教育への協力

近隣小学校などとの連携を行いより多くの児童の利用促進を図るほか、インターンシップや職場体験等への協力を行う。

期 日：随時

②ボランティアの受け入れ

学校、団体、個人等のボランティア活動の受け入れ、対応を行う。

期 日：随時

③博物館実習の受け入れ

新規

美術館学芸員を志す大学生を対象に約10日間にわたる博物館実習を実施。

期 日：随時

(6) 連携事業

①事業部間連携

札幌芸術の森、市民交流プラザ等と連携を図り特色ある事業を実施する。今年度は、砂澤ビッキ展、講座、美術館めぐり等において連携を図る。

期 日：随時

②地域・企業との連携

展覧会、ミュージアムコンサート、サンクスデー等の事業において、地域や地元企業と広報や施設利用、人材提供等の面で連携を行う。

期 日：随時

(7) 広報活動

①ホームページ、SNSの活用

平成30年度リニューアルしたホームページにより、札幌彫刻美術館で行なう展覧会等の事業の情報のほか、本郷新に関する情報を積極的に発信する。また、ツイッターなどのSNSを活用し、こまめな情報発信によりPRを行う。

期 日：通年

②地域住民への情報提供

町内会・近隣小学校等への事業チラシ配布や、連合町内会だよりの活用により、地域住民への情報提供につとめる。

期 日：通年

(8)利用促進

①サンクスデー

来館者への感謝として、開館記念日に近い日曜日と文化の日は観覧料を無料にし、来館促進を図るとともに、各種イベントを実施して、幅広い層に美術館を楽しんでもらう。

期 日：2019年6月23日(日)、11月3日(日・祝)

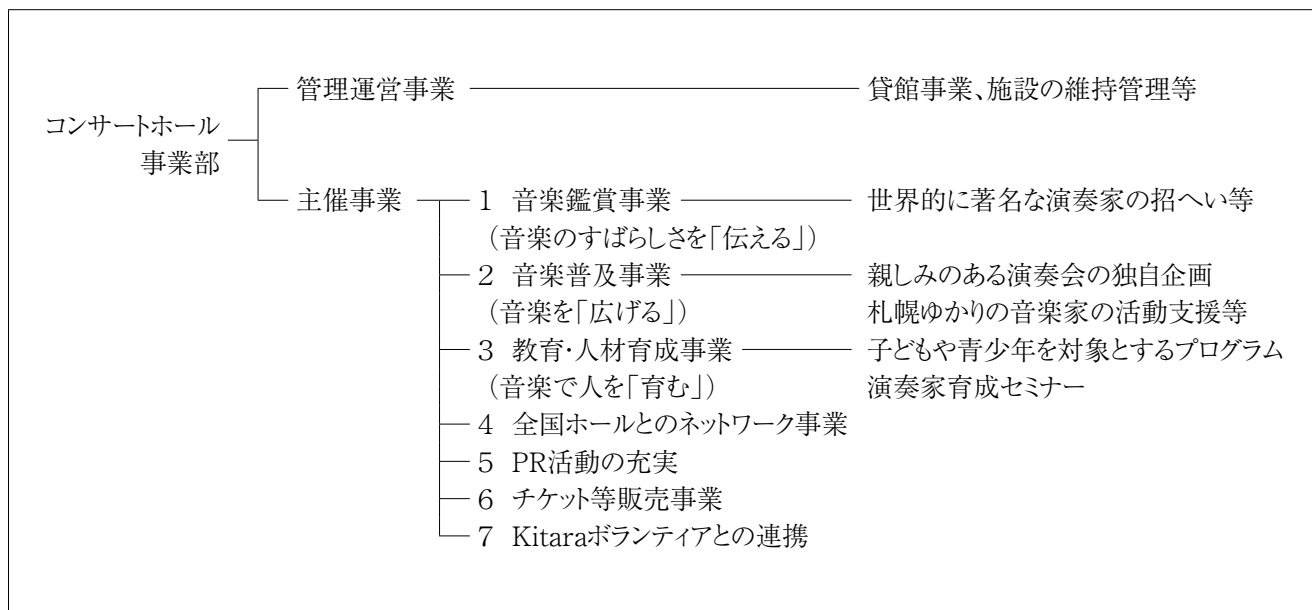
②グッズ販売

所蔵品ポストカード、過去図録、受託商品等を販売する。

期 日：通年

Ⅱ. コンサートホール事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

利用状況		平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標 (2019年度)
大ホール	利用率	85.3%	75.5%	87.0%
小ホール	利用率	77.3%	67.2%	77.2%

総入場者数	338,921人	335,430人	380,000人
-------	----------	----------	----------

【参考】

平成27年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール(1,000席以上)：58.3% 小ホール(500席未満)：70.0%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「平成28年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」)

3. 主催事業

1 音楽鑑賞事業

音楽専用ホールならではの優れた音響特性を活かし、市民のニーズの高い、海外・日本のトップクラスのオーケストラ、ソリスト、室内楽等による公演を企画し実施する。あわせて、全国のホールと連携し、魅力的な鑑賞事業の創造に取り組む。

(1) オーケストラ&合唱シリーズ

大ホールの音響特性を活かし、＜Kitaraワールドオーケストラ&合唱シリーズ＞として、世界的に著名なオーケストラの演奏の鑑賞機会を広く市民に提供する。

① バッハ・コレギウム・ジャパン～マリアの讃歌

古楽演奏で世界的な名声を誇るスペシャリスト集団が、得意とするバッハの教会カンタータ等を聴かせる貴重な演奏会を実施する。オルガン独奏は、音楽監督の鈴木雅明が務める。

期 日：2019年5月29日(水)

会 場：大ホール

出 演：鈴木 優人(指揮)

鈴木 雅明(オルガン独奏)

バッハ・コレギウム・ジャパン(管弦楽・合唱) ほか

② クリスチャン・ヤルヴィ指揮 MDRライブツィヒ放送交響楽団

新規

ライブツィヒに本拠地を置くオーケストラ。音楽監督のクリスチャン・ヤルヴィが指揮を務め、得意とするドイツの名曲プログラムを演奏する。ヴァイオリン独奏は、アン・アキコ・マイヤース。

期 日：2019年10月27日(日)

会 場：大ホール

出 演：クリスチャン・ヤルヴィ(指揮)

アン・アキコ・マイヤース(ヴァイオリン)

MDRライブツィヒ放送交響楽団(管弦楽)

③ マレク・ヤノフスキ指揮 ケルン放送交響楽団

新規

巨匠ヤノフスキがドイツ音楽の神髄を届ける演奏会を実施する。Kitaraからの提案による札幌独自のプログラムとして、ベートーヴェンの交響曲 第3番「英雄」とシューベルトの交響曲 第8番「ザ・グレート」を予定。

期 日：2019年11月28日(木)

会 場：大ホール

出 演：マレク・ヤノフスキ(指揮)

ケルン放送交響楽団(管弦楽)

(2) ソリストシリーズ

器楽、声楽等の各分野の著名な演奏者(ソリスト)を招へいし、〈Kitaraワールドソリストシリーズ〉として名演奏を広く市民に紹介する。

①Kitaraのバースデイ ティエリー・エスケシュ オルガンリサイタル

新規

オルガン界の鬼才であり、即興演奏の名手として知られるティエリー・エスケシュをフランスから招聘し、開館記念日にあわせオルガンコンサートを開催する。

期 日：2019年7月6日(土)

会 場：大ホール

出 演：ティエリー・エスケシュ(オルガン)

②ディートリヒ・ヘンシェル バリトンリサイタル

ドイツ・リート派の正統派であるヘンシェルのリサイタル。シューベルトなどの歌曲を紹介する。

期 日：2020年2月2日(日)

会 場：小ホール

出 演：ディートリヒ・ヘンシェル(バリトン)

岡原 慎也(ピアノ)

③アンドラーシュ・シフ ピアノリサイタル

世界的に活躍し、Kitaraオープン時のピアノ選定者でもあるシフによるリサイタルを開催する。

期 日：2020年3月15日(日)

会 場：大ホール

出 演：アンドラーシュ・シフ(ピアノ)

(3) 室内楽シリーズ

室内楽で著名な演奏家を招へいし、小ホールの音響特性を活かした公演を実施する。室内楽の多彩な魅力を広く市民に紹介する。

①堤 剛&サントリーホール室内楽アカデミー生によるアフタヌーンコンサート(仮称)

新規

サントリーホールとの連携事業。「サントリーホール室内楽アカデミー」のディレクターでチェリストの堤 剛とアカデミー受講生の共演で室内楽の名曲を紹介する。

期 日：2019年7月15日(月・祝)

会 場：小ホール

出 演：堤 剛(チェロ)

サントリーホール室内楽アカデミー生

②浜松市・札幌市 音楽文化都市交流事業 第10回浜松国際ピアノコンクール優勝／札幌市長賞受賞者 ジャン・チャクムル ピアノリサイタル

札幌市と浜松市の音楽文化都市交流協定に基づき、コンクール優勝者の演奏会を開催する。

期 日：2019年8月9日(金)

会 場：小ホール

出 演：ジャン・チャクムル(ピアノ)

③ダネル弦楽四重奏団

札幌コンサートホールの独自招聘事業。弦楽四重奏曲の全曲録音にも取り組み、生誕100周年を迎えるヴァインベルクの作品や日本人作曲家の新作委嘱作品などをまじえたプログラムによる2日間連続公演を行う。

期 日：2019年9月7日(土)、8日(日)

会 場：小ホール

出 演：ダネル弦楽四重奏団

④ジャン・ロンドー チェンバロリサイタル

新規

注目の若手チェンバリスト、フランス出身のジャン・ロンドーのリサイタル。バロックはもちろん、即興も得意としており、今回は「イタリア」をコンセプトにしたプログラムを予定。

期 日：2019年11月2日(土)

会 場：小ホール

出 演：ジャン・ロンドー(チェンバロ)

⑤安永 徹&市野 あゆみ デュオ・コンサート ～ベートーヴェン ピアノとヴァイオリンのためのソナタI～

世界的ヴァイオリニスト安永徹とピアニスト市野あゆみによるデュオ・コンサートを開催する。プログラムは、ベートーヴェンのピアノとヴァイオリンのためのソナタを予定。

期 日：2019年11月9日(土)

会 場：小ホール

出 演：安永 徹(ヴァイオリン)
市野あゆみ(ピアノ)

⑥アルトゥール・ユッセン&ルーカス・ユッセン ピアノデュオリサイタル

新規

オランダ出身の若手ピアニスト、ユッセン兄弟による四手及び2台のピアノによるコンサートを開催する。

期 日：2019年11月16日(土)

会 場：小ホール

出 演：アルトゥール・ユッセン(ピアノ)
ルーカス・ユッセン(ピアノ)

⑦ハンガリーの俊英たち

リスト音楽院、ブダペスト・スプリング・フェスティバル等からの推薦を受けた、ハンガリーの優れた若手アーティストを紹介する3か年プロジェクトの2回目として開催。リスト音楽院セミナーの関連事業としても実施。来年度招聘予定アーティストは、現在リスト音楽院等と調整中。

期 日：調整中

会 場：小ホール

出 演：調整中

2 音楽普及事業

道内唯一のプロオーケストラ札幌交響楽団、専属オルガニスト、地元の演奏家との協力により、市民が気軽に楽しめるコンサートや事業を実施し、音楽の普及を図る。

(1)オルガン事業

国内最大級のパイプオルガンと専属オルガニスト制度を活用し、さまざまな企画のコンサートを行う。

①オルガンワンコインコンサート

ワンコイン(500円)で気軽に楽しめるオルガンコンサート

1)オルガンサマーナイトコンサート

仕事帰りに気軽に来場できる夜のオルガンワンコインコンサート

期 日：2019年6月8日(土)

会 場：大ホール

出 演：シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

2)オルガンウィンターコンサート

さっぽろ雪まつり期間中に実施する名曲コンサート

期 日：2020年2月8日(土)

会 場：大ホール

出 演：第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト

②オルガンコンサートシリーズ

1)Kitaraあ・ら・かると シモンさんのオルガン・ファンタジー

初心者でも気軽に親しめるお話つきのオルガンコンサートを行う。5歳から入場可。

期 日：2019年5月5日(日・祝)

会 場：大ホール

出 演：シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

2)Kitaraのバースデイ ティエリー・エスケシュ オルガンリサイタル(再掲)

新規

オルガン界の鬼才であり、即興演奏の名手として知られるティエリー・エスケシュをフランスから招聘し、開館記念日にあわせオルガンコンサートを開催する。

期 日：2019年7月6日(土)

会 場：大ホール

出 演：ティエリー・エスケシュ(オルガン)

3)第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト シモン・ボレノ フェアウェルオルガンリサイタル

第20代専属オルガニスト、シモン・ボレノの1年間の任期の締めくくりとなるさよなら公演を実施する。

期 日：2019年8月17日(土)

会 場：大ホール

出 演：シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

4)第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト デビューリサイタル

2019年9月に着任予定の第21代専属オルガニストのデビューコンサートを実施する。

期 日：2019年10月5日(土)

会 場：大ホール

出 演：第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト

5) クリスマスオルガンコンサート

パイプオルガンと高校生の合唱の共演によりクリスマスにちなんだ楽曲のコンサートを開催する。ミュンヘン・クリスマス市と協力し相互PRも行う。

期 日：2019年12月14日(土)

会 場：大ホール

出 演：第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト

大木秀一(指揮)

市立札幌旭丘高等学校合唱部

札幌山の手高等学校合唱部

6) オルガンCD制作

第21代札幌コンサートホール専属オルガニストによる大ホールのパイプオルガンの演奏を録音。広くオルガン音楽を紹介するとともに、オルガンやオルガニストのPRとして活用する。

(2) 札幌交響楽団シリーズ

クリスマスコンサートやファミリー向けコンサートなどの事業を開催し、音楽の普及、振興を図る。

① Kitaraあ・ら・かると きがるにオーケストラ

2018年秋にバッハ・コレギウム・ジャパンの首席指揮者に就任し注目を集める若手指揮者鈴木優人の指揮により、クラシック初心者も楽しめるお話つきの名曲プログラムを予定。

期 日：2019年5月3日(金・祝)

会 場：大ホール

出 演：鈴木優人(指揮、お話)

札幌交響楽団(管弦楽)

② Kitaraのクリスマス

札幌交響楽団とは初共演となる海外指揮者、クリスティアン・アルミンクを迎えて開催する。札幌交響楽団の定期演奏会等では聴くことができないバラエティに富んだ華やかなクリスマスコンサートを開催する。

期 日：2019年12月21日(土)

会 場：大ホール

出 演：クリスティアン・アルミンク(指揮)

ソリスト(調整中)

札幌交響楽団(管弦楽)

③ Kitaraのニューイヤー

アメリカ出身のジョン・アクセルロッドを指揮者に迎え、札幌交響楽団と初共演をする。聴衆を強く惹きつけるエンターテインメント性とスケールの大きさを特徴とした指揮者で自らが師事したバーンスタインの名作など、新春にふさわしい華やかさを持つ作品を紹介する。

期 日：2020年1月11日(土)

会 場：大ホール

出 演：ジョン・アクセルロッド(指揮)

札幌交響楽団(管弦楽)

(3) 地元音楽家・音楽団体との活動支援・連携シリーズ

札幌市内で活動する演奏家、作曲家、音楽団体とともに、札幌独自の音楽公演事業を行う。魅力的な企画により、地元演奏家のさらなるレベルアップと聴衆づくりを目指す。

① Kitaraあ・ら・かると 若い芽の音楽会

札幌で活動する若手演奏家によるコンサートを開催。北海道教育大学、札幌大谷大学の各校から推薦された在学・卒業生を広く市民に紹介する。

期 日：2019年5月4日(土・祝)

会 場：小ホール

出 演：北海道教育大学、札幌大谷大学からの推薦者

② Kitaraアーティスト・サポートプログラム

市内音楽家から創意工夫に富む意欲的な企画を公募し、会場費補助と広報の支援を行う。平成21年度から開始し11年目となる事業。

期 日：2020年1月30日(木)、3月12日(木)(予定)

会 場：小ホール

出 演：札幌で活躍する音楽家(個人、団体)

③ Kitara&札幌音楽家協議会連携プロジェクト 札幌の奏響Ⅲ

札幌出身、もしくは札幌で活躍する音楽団体、札幌音楽家協議会会員で組織した室内オーケストラと合唱団による合同公演。あらたな試みとして、ヴァイオリニスト安永 徹とピアニスト市野あゆみをアソシエイトアーティストに迎え、オーケストラの指導協力をいただく。

期 日：2020年3月20日(金・祝)

会 場：小ホール

出 演：阿部博光、大嶋恵人(指揮)

札幌音楽家協議会室内オーケストラ・合唱団(管弦楽・合唱)

(4) Kitaraランチタイムコンサート

音楽の多彩な魅力を紹介するため、開催時間や内容を工夫し、親しみやすいランチタイムコンサートを開催する。

① 夏休みランチタイムコンサート(仮称)

夏休みに子ども連れで楽しめる内容のコンサートを開催する。

期 日：2019年8月12日(月・休)

会 場：小ホール

出 演：中川賢一(ピアノ) ほか

② はつ春の調べ〜邦楽四重奏団

新規

古典曲から現代曲まで幅広いレパートリーを持つ、東京藝術大学出身の若手カルテット(箏・三絃・尺八)による邦楽入門コンサートを開催する。

期 日：2020年1月18日(土)

会 場：小ホール

出 演：邦楽四重奏団

(5) ホール開放事業 Kitaraあ・ら・かると

札幌コンサートホールの各施設を使い、3日間にわたり演奏会や見学会、楽器体験などを企画する音楽祭。クラシック音楽の普及と鑑賞者の増加を目的とした音楽普及事業。地元音楽家も多く出演する。

期 日：2019年5月3日(金・祝)～5日(日・祝)

会 場：大ホール、小ホール

主な公演（再掲）：

- ①きがるにオーケストラ
- ②コーラス&ブラス～中学生スペシャル！
- ③シモンさんのオルガン・ファンタジー
- ④若い芽の音楽会
- ⑤3歳からのコンサート

(6) その他

①第10回公開リハーサル付防災訓練

火災をはじめとする様々な災害や危機に対応する能力の向上を図り、より安全なホール運営を行うため、市民に来場者として参加していただく防災訓練を実施する。

期 日：2020年1月

協 力：札幌市消防音楽隊

②札幌コンサートホール施設見学、ピアノ試弾会

コンサートホールへの親しみや関心を喚起し、ホール利用を促進することを目的として、大ホールパイプオルガンの紹介や、日頃なかなか入ることのできないステージ裏や楽屋などの見学、ホール所有楽器の演奏体験などの見学・体験プログラムを実施する。また、リサイタルや発表会などでの小ホール利用を促進するため、市内のピアニストやピアノ教室主宰者などを対象に、ホール所有のピアノを試し弾き出来る機会を年度内に2回程度実施する。

期 日：2019年4月～2020年3月

③第14回ゆきあかりin 中島公園

さっぽろ雪まつり期間中に、中島公園を中心とした地域の風物詩を作り上げることを目的として、近隣の施設・住民と協力しながら公園内を雪と灯（あかり）で彩る「ゆきあかりin中島公園」を実施する。

期 日：2020年2月

会 場：中島公園及び周辺

主 催：ゆきあかりin中島公園実行委員会、

札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）、札幌市中央区豊水まちづくりセンター、地域力UP↑実行委員会、中島公園モニュメント研究会、札幌パークホテル、プレミアホテル中島公園札幌、渡辺淳一文学館、シアターZOO、北海道立文学館、札幌市中島児童会館、札幌市中島体育センター、札幌市天文台、豊平館、中島公園管理事務所

3 教育・人材育成事業

音楽の力で子どもや青少年の感性を育むエデュケーションプログラムを実施するとともに、ホールの機能を生かし、世界トップレベルの音楽セミナーやオルガンセミナーの開催により演奏家や指導者の育成に努める。

(1) エデュケーションプログラム (Meets Music! プログラム)

① Kitaraあ・ら・かると コーラス&ブラス～中学生スペシャル! (再掲)

Kitaraあ・ら・かるとのプログラムのひとつとして、市内中学校合唱部と吹奏楽部による合同演奏会を行い、オルガンとの共演も行う。

期 日：2019年5月4日(土・祝)

会 場：大ホール

出 演：市内中学校合唱部、市内中学校吹奏楽部

シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

② Kitaraあ・ら・かると シモンさんのオルガン・ファンタジー(再掲)

③ Kitaraあ・ら・かると 3歳からのコンサート(再掲)

3歳から入場できるミニコンサート。一般財団法人地域創造登録アーティストを中心に招へいし、親子で楽しめる親しみやすいプログラムを企画する。

期 日：2019年5月3日(金・祝)～5日(日・祝)

会 場：小ホール

出 演：加藤直明(トロンボーン)、磯絵里子(ヴァイオリン)、塚越慎子(マリンバ)ほか

④ Kitaraあ・ら・かると 若い芽の音楽会(再掲)

⑤ 夏休みランチタイムコンサート(仮称)(再掲)

⑥ Kitaraファースト・コンサート

16年目を迎える札幌市補助事業。教育委員会と連携し、札幌市内の全小学6年生約15,000人を無料招待し、オーケストラとオルガンの名曲を鑑賞する機会を提供する。

期 日：2019年10月21日(月)、23日(水)、28日(月)、29日(火)、30日(水)、11月1日(金)

会 場：大ホール

出 演：マティアス・バーメルト(指揮)、松本宗利音(指揮)、札幌交響楽団(管弦楽)

第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト

⑦ ひろがる! つたわる! オルガンのひびき

子どもを対象とした「音楽と出会う」ためのプログラム。地元アーティストと札幌コンサートホールで制作するオリジナル企画の2回目。講師となる地元アーティストに研究機会を提供し、アーティストやファシリテーターの企画・制作力向上をめざし、協働して実施する。

期 日：2020年1月26日(日)

会 場：大ホール、大リハーサル室

出 演：吉村怜子(オルガン)、山田美穂(ナビゲーター)

(2) アウトリーチ事業

① 専属オルガニストによるオルガンアウトリーチ

専属オルガニストが、移動可能なポジティブオルガンとともに市内小学校等へ赴き、オルガン音楽の魅力を紹介するお出かけコンサート。市内小学校へのアウトリーチは、札幌市「学校DEカルチャー」の一環として開催。

期 日：通年

会 場：市内学校、財団他施設

② ダネル弦楽四重奏団 トークイベント

期 日：2019年9月

会 場：調整中

(3) セミナー事業

世界的音楽教育機関や音楽祭、地元音楽大学等と連携し、講習会や演奏会を開催する。

① 第23回リスト音楽院セミナー

世界的音楽教育機関であるリスト音楽院より教授を招へいしレッスンと演奏会を行う。

期 日：2020年2月18日(火)～23日(日・祝)

会 場：小ホール、リハーサル室、札幌大谷大学 大谷記念ホール

主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)、リスト音楽院セミナー実行委員会(音楽大学教授ほか)

後 援：駐日ハンガリー大使館、株式会社河合楽器製作所 北海道支店、日本ハンガリー友好協会

協 力：株式会社ヤマハミュージッククリエィティング 札幌店

講 師：イシュトヴァーン・ラントシュ(ピアノ)他

1) 第23回リスト音楽院セミナー講師による特別コンサート

リスト音楽院セミナー講師として招へいするリスト音楽院教授によるリサイタル。「講師による特別コンサート」として実施する。

期 日：2020年2月19日(水)

会 場：小ホール

出 演：リスト音楽院セミナー講師

2) 特別レクチャー&公開レッスン

セミナーで招へいたリスト音楽院教授によるレクチャーと北海道教育大学、札幌大谷大学学生への公開レッスンをあわせて行う。

期 日：2020年2月22日(土)

会 場：札幌大谷大学大谷記念ホール

受講生：北海道教育大学学生、札幌大谷大学学生

講 師：リスト音楽院セミナー講師

3) 受講生コンサート

セミナー受講生の中から選ばれた優秀者によるコンサートを実施する。最優秀受講生を選考し、翌年のブダペスト・スプリング・フェスティバルに派遣する。

期 日：2020年2月23日(日・祝)

会 場：小ホール

出 演：第22回リスト音楽院セミナー最優秀受講生(ゲスト)

第23回リスト音楽院セミナー優秀受講生6～8名

4) 過去の最優秀受講生によるランチタイムコンサート

新規

過去のセミナーで最優秀受講生に選ばれ、現在札幌で活動する若手演奏家を紹介する。受講生との交流の場も設ける。

期 日：2020年2月

会 場：小ホール

出 演：過去の最優秀受講生(調整中)

5) ハンガリーの俊英たち(再掲)

②オルガンセミナー事業

パイプオルガンを活用し、指導者と次世代の演奏家育成のためのセミナーや講習会事業を企画する。

1) パイプオルガン特別講義

地元音楽大学の学生を主な対象としたパイプオルガンについての特別講義とオルガン体験レッスンを実施。一般参加可。

期 日：2019年5月21日(火)(講義)

2019年5月～6月(体験レッスン)

会 場：大ホール、大リハーサル室

講 師：シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

(4) 北海道教育大学、札幌大谷大学連携事業

音楽学科を設置している地元大学と連携し、未来の音楽家を目指す学生の活動を支援し広く市民に紹介する。

①Kitaraあ・ら・かると 若い芽の音楽会(再掲)

②パイプオルガン特別講義(再掲)

③ひろがる!つたわる!オルガンのひびき(再掲)

④リスト音楽院セミナー 特別レクチャー&公開レッスン(再掲)

⑤ダネル弦楽四重奏団 トークイベント(再掲)

(5) PMF共催事業

世界の若手音楽家を育てるパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)の趣旨に賛同し、共催事業を行う。

期 日：2019年7月

4 全国ホールとのネットワーク事業

(1) ホール・他都市連携事業

①堤 剛&サントリーホール室内楽アカデミー生によるアフタヌーンコンサート(仮称)(再掲)

②第10回浜松市・札幌市 音楽文化都市交流事業 第10回浜松国際ピアノコンクール優勝／
札幌市長賞受賞者 ジャン・チャクムル ピアノリサイタル(再掲)

(2) 札幌コンサートホールが招へいする音楽家を広く他都市に紹介する

①専属オルガニストによる公演

1) サントリーホール オルガンプロムナードコンサート

期 日：2019年4月18日(木)

会 場：サントリーホール 大ホール(東京)

主 催：公益財団法人サントリー芸術財団

出 演：シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

2) 水戸芸術館 パイプオルガン・プロムナード・コンサート

期 日：2019年7月
会 場：水戸芸術館 エントランスホール
主 催：公益財団法人水戸市芸術振興財団
出 演：シモン・ボレノ(第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

3) すみだトリフォニーホール パイプオルガン・クリスマス・コンサート2019

期 日：2019年12月22日(日)
会 場：すみだトリフォニーホール(東京)
主 催：公益財団法人墨田区文化振興財団
出 演：第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト

4) 京都コンサートホール オルガンコンサート

期 日：2020年2月22日(土)
会 場：京都コンサートホール 大ホール
主 催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
出 演：第21代札幌コンサートホール専属オルガニスト

②Acros クラシック・カフェ

期 日：2019年9月11日(水)
会 場：アクロス福岡 国際会議場
主 催：公益財団法人アクロス福岡
出 演：ダネル弦楽四重奏団

(3) 国内ホールと広く情報交換を行う。また、共同で音楽家の招へいや公演制作を行う。

①コンサートホール企画連絡会議(道外)

参加館：札幌コンサートホール、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、所沢市民文化センター ミューズ、すみだトリフォニーホール、京都コンサートホール、アクロス福岡
期 日：2019年7月、2020年2月

5 PR活動の充実

札幌コンサートホールを広く周知するため、様々な媒体により積極的な活動を行う。

- (1) コンサートスケジュール「KitaraNEWS」の発行
- (2) メールマガジン、ホームページ、インターネット広告、Twitter等のソーシャルメディアやマスメディアによる情報提供
- (3) 新聞、音楽専門誌、タウン情報誌、フリーペーパー等への広告掲載
- (4) 地下鉄駅構内電照広告の掲出
- (5) ホールスポンサーの獲得
- (6) Kitaraギャラリーでのホール資料や収蔵品展示によるホールの魅力紹介
- (7) 観光客の誘致、旅行・タクシー会社、ホテルとの連携強化(観光商談会への参加 ほか)
- (8) オリジナルグッズの開発、販売
- (9) 各種団体会員へのチケット販売(札幌市労連共済センター、札幌商工会議所、札幌市中小企業共済センター ほか)
- (10) 全国音楽ホール、音楽事務所、札幌市内公共施設、ホテル、病院、飲食店等へのポスター、チラシ、KitaraNEWS送付

6 チケット等販売事業

札幌コンサートホールで行われるチケットの対面販売、電話予約販売のほか、インターネット販売を行い、購入しやすい環境を整える。

7 Kitaraボランティアとの連携

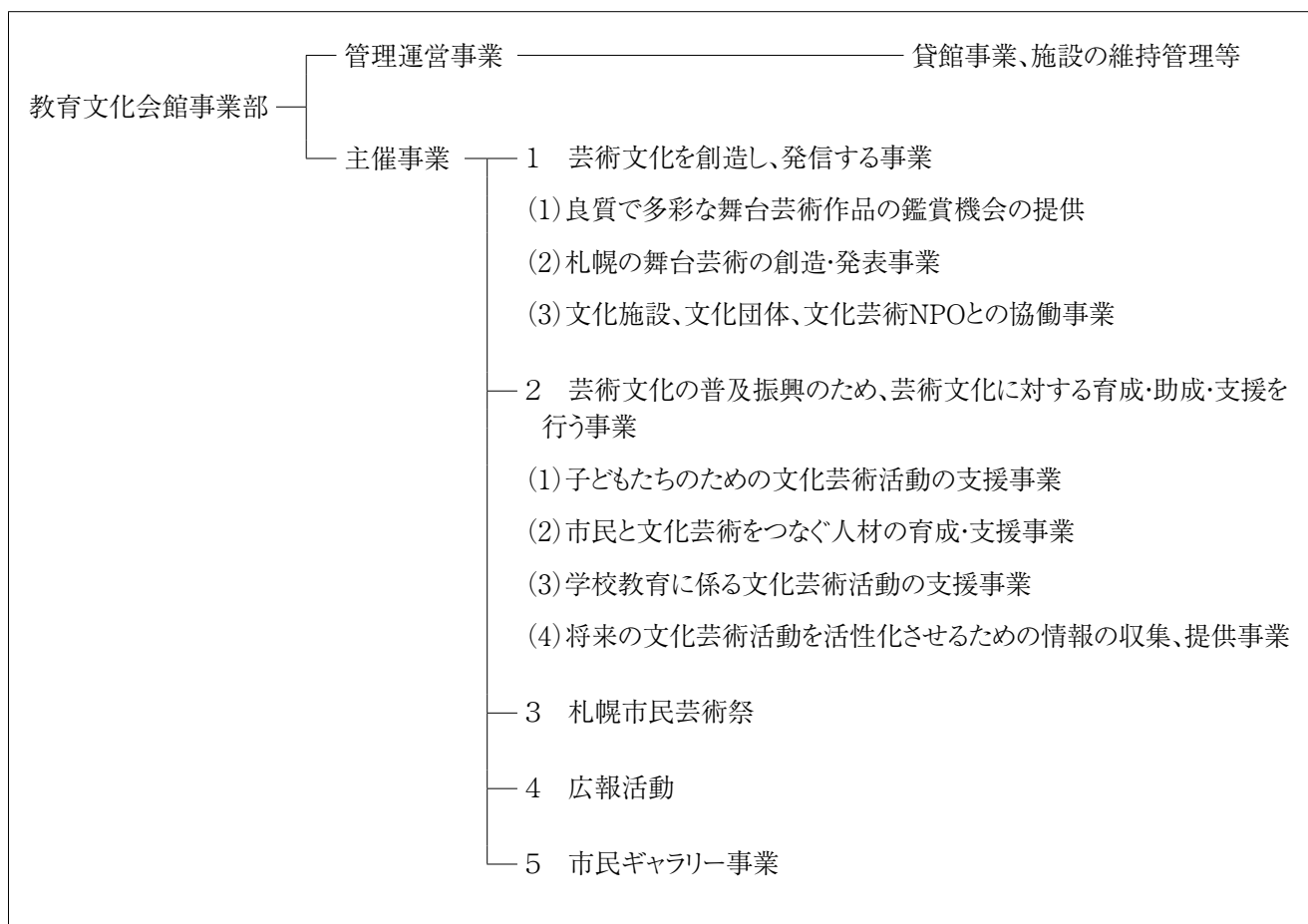
札幌コンサートホールの支援組織である「Kitaraボランティア」との連携により主催事業等の充実を図る。

人数：83名(2019年12月現在)

- (1) ホール見学案内
- (2) Kitaraギャラリー運営補助
- (3) 主催事業補助 (Kitaraあ・ら・かると、リスト音楽院セミナー ほか)
- (4) 専属オルガニスト日本語サポート等

Ⅲ. 教育文化会館事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

			平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標 (2019年度)
利用 状 況	札幌市 教育文化会館	大ホール 利用率	78.3%	81.3%	82.0%
		小ホール 利用率	82.4%	80.6%	81.0%
		総入場者数	481,727人	577,112人	580,000人
	市民 ギャラリー	展示室(第1～第5展示室) 利用率	84.8%	85.0%	85.0%
		総入場者数	140,699人	135,000人	135,000人

【参考】

平成27年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール(1,000席以上)：58.3% 小ホール(500席未満)：70.0%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「平成28年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」)

3. 主催事業

1 芸術文化を創造し、発信する事業

(1) 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、札幌市教育文化会館の有する舞台機構を最大限に活かした質の高い舞台芸術作品を上演する。上演にあわせ、舞台作品への理解を深めるためのレクチャー等を実施するなどして、鑑賞者の拡大を図る。

① 松竹大歌舞伎

伝統芸能の歌舞伎の普及を目的として、(公社)全国公立文化施設協会が企画し市民に人気の高い歌舞伎の全国巡回公演を実施する。

期 日：2019年7月6日(土)2回公演

会 場：大ホール

主 催：公益社団法人全国公立文化施設協会、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、株式会社道新文化事業社

演 目：未定

出 演：松本白鸚、松本幸四郎 ほか

② 人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な伝統芸能で、ユネスコ世界無形文化遺産にも指定されている文楽を市民に紹介する。

期 日：2019年10月10日(木)2回公演

会 場：大ホール

演 目：昼の部「生写朝顔話」明石船別れの段 笑い薬の段 宿屋の段 大井川の段
夜の部「ひらかな盛衰記」松右衛門内の段 逆櫓の段
「日高川入相花王」渡し場の段

制 作：公益財団法人文楽協会

③ 能楽なう

京都芸術センターとの共同企画として能楽を上演し、市内では鑑賞機会の少ない古典芸能を紹介する。同時に、中学生を対象とした能楽セミナーを開催する。

期 日：2019年9月3日(火)、4日(水)

会 場：大ホール(能舞台)

企画制作：京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)

④ 歌舞伎舞踊「伊達娘恋緋鹿子」

新規

古典芸能鑑賞者の裾野を広げるため、歌舞伎舞踊に関するセミナー、公演を行う。

期 日：2019年5月16日(木)

会 場：小ホール

出 演：さつき緑万寿、小桜佳之輔 ほか

企画制作：関西舞台芸術研究所

⑤演劇公演「虹のかけら～もうひとりのジュディ」

新規

女優、声優と幅広いジャンルで活躍する実力派・戸田恵子と人気演出家・三谷幸喜による、ミュージカルスターと同じ名を持ち彼女に寄り添った知られざるジュディ・シルバーマンの物語。

期 日：2019年11月6日(水)

会 場：大ホール

演 出：三谷幸喜

出 演：戸田恵子 ほか

共 催：一般社団法人舞台芸術共同企画

(2)札幌の舞台芸術の創造・発表事業

札幌独自の舞台芸術作品の創造や、地元の舞台芸術創作活動を普及するための事業を行う。

①教文演劇フェスティバル2019

地元演劇関係者との協力により、教文短編演劇祭を中心に、演劇関連セミナー等を行い、札幌の演劇シーンの活性化に努める。

期 日：2019年8月31日(土)

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、教文演劇フェスティバル事務局

②教文オペラ

市内オペラ団体等と協力し、オペラ公演、コンサート、小中学校を対象としたお届けコンサートや親子向けオペラコンサートを開催し、オペラの普及振興を図る。

期 日：2019年4月～2020年3月(調整中)

会 場：小ホール ほか

(3)文化施設、文化団体、文化芸術NPOとの協働事業

①能楽鑑賞のひとつとき

札幌の能楽愛好団体による能の発表会を行う。

期 日：2019年4月28日(日)

会 場：大ホール(能舞台)

主 催：札幌能楽会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

②札幌能楽会設立60周年記念能

新規

札幌能楽会の設立60周年を記念して会員による発表会と能楽公演を行う。

期 日：2019年7月21日(日)

会 場：大ホール(能舞台)

主 催：札幌能楽会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

③人形劇フェスティバル2020-さっぽろ冬の祭典-

市内の人形劇サークルの合同公演や人形展などを札幌人形劇協議会、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会と共催する。人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌における人形劇の普及・発展のため、市内の人形劇サークルが合同で大作を上演するほか、人形展を開催する。

期 日：2020年2月22日(土)～23日(日・祝)

会 場：小ホール

主 催：札幌人形劇協議会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：札幌市PTA協議会、札幌市小学校長会 ほか

④創立25周年記念「人形浄瑠璃2020」さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座公演

北海道では唯一の人形浄瑠璃の公演を行う団体である「あしり座」の創立25周年記念公演を行う。

期 日：2020年3月7日(土)、8日(日)

会 場：大ホール

主 催：さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

⑤子ども舞踊祭 Junior Festival

市内の青少年と舞踊指導者の育成及び成果発表の場として児童・生徒約300人が出演するクラシックバレエ、現代舞踊の公演を札幌洋舞連盟と共催し、実施する。

期 日：2020年3月27日(金)

会 場：大ホール

主 催：札幌洋舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

2 芸術文化の普及振興のため、芸術文化に対する育成・助成・支援を行う事業

(1)子どもたちのための文化芸術活動の支援事業

若年層を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップを開催する。舞台芸術の制作をそこに関わるスタッフからの指導を通して行うことで、将来の舞台芸術の表現者・愛好者を育成する。

①子ども演劇ワークショップ

公募による子どもたちと札幌の劇団員などの大人たちがワークショップを経て演劇を制作し、発表公演を行う。講師・スタッフには札幌市内の舞台芸術人材を活用する。

期 日：2019年12月～2020年3月

会 場：小ホール、研修室 ほか

演出・指導：調整中

②小・中学生のための能楽入門

小・中学生向けに能楽体験ワークショップを行い、若年層への古典芸能の理解と普及につなげる。

期 日：2019年7月30日(火)、31日(水)

会 場：研修室

講 師：能楽師 小倉健太郎(シテ方宝生流)

協 力：札幌宝生会

③夏休み子ども体験新喜劇

放送作家の砂川一茂を講師に迎え、子ども向け「体験新喜劇」ワークショップを行う。笑いのテクニックや新喜劇の面白さを体験し、最終日にミニ喜劇大会を行う。

期 日：2019年8月6日(火)、7日(水)

会 場：研修室

講 師：砂川一茂(放送作家)

(2) 市民と文化芸術をつなぐ人材の育成・支援事業

市民を対象としたワークショップとその成果としての実演を通して、参加者が新しい創造活動と出会いを経験する。

①教文13丁目笑劇一座

一般公募の市民によって構成された喜劇団の活動を継続する。団員自ら喜劇を創作・稽古し、小ホールでの発表のほか、市内各所や高齢者施設などで無料ライブやお笑い出張公演を行い、市民が中心となって笑いの輪を広げる活動を行う。

期 日：通年 2020年1月に第12回公演を予定。

会 場：リハーサル室 ほか

②ダンスワークショップ

市民参加型のワークショップを開催する。参加者同士や講師とのグループワークによる具体的な作品作りを通じて、自分自身の自然な身体の動きによる気づきや、他の参加者を認知し、ダンスによるコミュニケーションの可能性を探る。

期 日：2019年6月～2020年3月

会 場：リハーサル室 ほか

講 師：櫻井ヒロ・河野千晶・牛島有佳子 ほか

③子ども演劇ワークショップ(再掲)

(3) 学校教育に係る芸術文化活動の支援事業

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の学校教育に係る文化活動を支援し、発表の場を提供するとともに、演劇上演のためのアドバイス、技術指導を行う。

①第37回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する合唱と器楽の演奏会を支援する。

期 日：2020年2月1日(土)

会 場：大ホール

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

協 賛：一般財団法人札幌市教育協会

後 援：札幌市小学校長会、北海道音楽教育連盟

②第71回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的とした演奏会を支援する。各地区から選抜された出演校が、合唱、吹奏楽などの分野に分かれて日頃の成果を発表する。

期 日：2019年10月27日(日)

会 場：大ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

後 援：札幌市中学校長会、札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱教育研究会 ほか

③第65回高文連石狩支部演奏会

他校生徒との交流を深め、技術の向上を目指して開催する演奏会を支援する。高文連石狩支部加盟の合唱・吹奏楽・器楽管弦楽・日本音楽の4部門の参加校が日頃の成果を発表するほか、合唱、吹奏楽部門でそれぞれ合同演奏を行う。審査により全道大会出場校を推薦する。

期 日：2019年6月20日(木)、21日(金)

会 場：大ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

④第34回中文連演劇ワークショップ

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催する。

期 日：2019年5月25日(土)

会 場：小ホール

主 催：札幌市中文連演劇専門委員会、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

後 援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、一般財団法人北海道教育文化協会

講 師：札幌市内中学校教諭 ほか

⑤第34回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を開催する。市内中学校の演劇部が日頃の成果を発表し、最優秀校2校が全道大会へ選考される。

期 日：2019年8月6日(火)～8日(木)

会 場：小ホール、リハーサル室 ほか

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

後 援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、一般財団法人北海道教育文化協会

⑥第69回高文連石狩支部高校演劇発表大会

高文連石狩支部の加盟各校が参加する演劇発表大会を支援する。最優秀・優秀・優良・努力各賞及び創作脚本奨励賞を選考し、最優秀校は、全道演劇発表大会に出場する。

期 日：2019年10月4日(金)～9日(水)

会 場：小ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

⑦第14回北海道中学生演劇発表大会

北海道内各地区から選出された中学校が、日頃の演劇活動の成果を発表する全道大会を支援する。最優秀1校、優秀2校が選出される。

期 日：2019年11月23日(土・祝)、24日(日)

会 場：小ホール、リハーサル室 ほか

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

後 援：北海道中学校長会、札幌市中学校長会、札幌市中学校文化連盟 ほか

(4) 将来の文化芸術活動を活性化させるための情報の収集、提供事業

①公立文化施設等とのネットワーク

- ・公立文化施設との情報の交換、収集を行い、事業に反映させる。
- ・一般財団法人地域創造、文化庁等を通して情報収集を行う。
- ・札幌市内9劇場による「札幌劇場連絡会」間での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートのステージ」の舞台芸術部門「札幌劇場祭」に参加する。

②専門家集団との交流やメディアの活用

- ・主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティストなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させる。
- ・地元マスコミも含め、メディアを通して最新情報の収集に努め、国内外の実情を把握する。

③アンケートの実施

主催事業の参加者、来場者に対しアンケートを実施し、催しに対する満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させる。

3 札幌市民芸術祭

音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進し、札幌市の芸術文化活動の振興を図ることを目的に、年間10事業を実施する。優れた作品発表に対して札幌市民芸術祭大賞、札幌市民芸術祭奨励賞を贈呈。札幌市長が委嘱する市内の芸術・文化関係者約100名による10部会で実行委員会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップ事業の企画を公募し、採用公演を「札幌市民劇場」として開催する。企画採用団体への、助成金の交付、広報協力などを行い、市民の芸術活動を支援する。

期 日：通年

会 場：札幌市内各会場

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の成果を披露する演奏会を開催する。独奏・重奏の部、学生団体合同合奏の部、学生団体・社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多様なプログラムを展開する。開演前のプレコンサートや楽器展示も行い、マンドリンの魅力を市民に紹介する。

期 日：2019年5月26日(日)

会 場：大ホール

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストが競演する演奏会を開催する。独奏、重奏、合奏の3部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加する。来場者の関心を高めるため、ゲストによる演奏や開演前のプレコンサートを併せて行い、優れた演奏を披露する。

期 日：オーディション 2019年7月21日(日)

演奏会 2019年9月8日(日)

会 場：小ホール

④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれ、毎年120団体以上、約3,300人の出演者が集い、熱気あふれる合唱祭を開催する。第1部は一般・職場・学生などのコーラスグループ、第2部はPTAなどのコーラスグループを対象に開催する。

期 日：第2部 2019年10月19日(土)

第1部 2019年10月20日(日)

会 場：大ホール

⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門を対象に市民の文芸作品を公募し、総合文芸誌「さっぽろ市民文芸」として刊行する。併せて、優秀作品の表彰や記念講演のほか、作品選考委員と参加者が語り合い交流を深める「さっぽろ市民文芸の集い」を開催する。

期 日：「さっぽろ市民文芸」第36号刊行 2019年10月下旬

さっぽろ市民文芸の集い 2019年11月23日(土・祝)

会 場：研修室301～305(さっぽろ市民文芸の集い)

⑥新人音楽会

札幌市を中心に音楽活動を行い、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選抜された優秀な演奏・作品による演奏会を開催する。また、来場者投票によるオーディエンス賞を実施する。

期 日：オーディション 2019年 9月17日(火)、18日(水)2日間

演奏会 2019年11月10日(日)

会 場：大ホール

⑦邦楽演奏会

札幌市を中心に活動する邦楽演奏家による三曲(箏、三絃、尺八)の独奏、合奏の演奏会を開催する。出演者はオーディションにより決定する。

期 日：オーディション 2019年 8月11日(日・祝)

演奏会 2019年11月17日(日)

会 場：小ホール

⑧市民美術・書道展

市民による美術(油彩画、水彩画、日本画、版画、その他)と書道(漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字)の作品を公募し展覧会を開催する。会期最終日に、選考委員による作品講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深める。

期 日：2019年12月4日(水)～8日(日)5日間

会 場：札幌市民ギャラリー 第1～第5展示室

⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団体が一堂に会し、日頃の成果を発表するとともに吹奏楽の魅力を市民に紹介する演奏会を開催する。約60団体による演奏を通じた幅広い交流が行われる。

期 日：2020年1月25日(土)、26日(日)2日間

会 場：大ホール

⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催する。会期最終日には、選考委員による作品講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深める。

期 日：2020年2月5日(水)～11日(火・祝)7日間

会 場：4階ギャラリー

4 広報活動

①ホームページ活用による広報

ホームページを活用して、施設利用、主催事業に関する情報提供を行う。紙媒体の情報誌と連動した内容を工夫するとともに、施設の仮予約、事業参加申込みや、各種問い合わせに対応するなど、インターネットによるサービス向上を図る。

②情報誌の編集、発行

「人と芸術と社会をつなぐ」をコンセプトに、地域と人をクローズアップした情報誌を編集するとともに、若者向けのデザインで舞台芸術をジャンル別に紹介する告知ペーパーを作成する。

情報誌「楽」(A4版冊子、年3回発行)「act」(変形サイズリーフレット、年3回発行)。

③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と事業提携を図り、主催事業の告知を新聞、テレビ等を活用しPRする。

④芸術の森、コンサートホール、市民交流プラザとの連携による広報及び販売促進

チラシ配布、ポスターの掲出、各事業部「友の会」会員へのダイレクトメール送付・チケット優待などを継続し、相互の広報・販売促進に取り組む。

⑤案内、プレイガイド、物販

教育文化会館1階ロビーのプレイガイドにおいて、館内施設や催しの案内業務をおこなうとともに、主催事業や市内の各種舞台公演のチケットを販売し、市民へのサービス向上を図る。

⑥教文☆ナビ

教育文化会館に対する市民の関心や親しみを喚起することを目的とし、施設の機能を活用した体験型事業を行う。また、空き施設の有効活用やウォームシェアへの取り組みも兼ねて、夏・冬休み、雪まつり期間中など年間3回程度実施する。

5 市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー美術映画会

大画面による迫力ある映像を通じて多様で魅力的な美術作品を鑑賞する場および芸術情報を提供し、気軽にアートに触れる環境を創出する。1984年から毎年継続しており、恒例事業として広く市民に親しまれている。

期 日：年10回開催予定

会 場：展示室

②カルチャーナイト2019

新規

札幌市全域で公共施設や文化施設などを夜間開放して市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」に参加し、市民ギャラリーならではの趣向を凝らして実施する。

期 日：2019年7月19日(金)

会 場：1階ロビー他

③市民ギャラリーワークショップ

市民ギャラリーで展覧会を主催する団体や札幌芸術の森クラフト工房と協力し、子どもや初心者でも気軽に参加できる陶芸、工芸等の講習会を開催する。主に夏休み・冬休み期間に実施し、子どもたちの参加を促進する。

期 日：陶芸体験教室 2019年7月19日(金)、20日(土)

夏休みおえかきワークショップ 2019年8月12日(月・休)

七宝体験教室 2019年8月23日(金)、24日(土)

冬休み子どもワークショップ 2020年1月13日(月・祝)

会 場：展示室

④教文13丁目笑劇一座出張公演

市民参加型喜劇事業である教文13丁目笑劇一座の出張公演を開催する。公募で集まった出演者が稽古を重ね、その成果を教育文化会館小ホールのほか、高齢者施設等市内各所で発表しており、平成22年度より施設間連携事業として市民ギャラリーにおいても開催し、地域に笑いを届けている。

期 日：2019年7月15日(月・祝)

会 場：第4・5展示室

⑤市民ギャラリー手づくり作品市場

美術・工芸・手芸など様々なジャンルのアート作品を発表・販売する場を、天候に左右されない屋内で提供。例年、多くの集客が見込める展覧会に合わせて開催しており、地域の街づくり、交流に寄与している。

期 日：2019年8月17日(土)、18日(日)

会 場：1階ロビー

⑥市民ギャラリーコンサート

札幌市民芸術祭「新人音楽会」にて大賞や奨励賞などを受賞した若手アーティストの演奏により、美術作品に囲まれながら音楽を楽しむ機会を提供するとともに、市民と地元アーティストとの交流や生演奏の魅力などを幅広く市民に紹介する。

期 日：2019年12月7日(土)

会 場：第1展示室

⑦市民ギャラリー子ども映画会

子どもたちがアートに興味を持つ契機となるような芸術性の高いアニメーションを上映する。家族連れや子どもの来館者が多い冬休みや春休み期間中に実施する。また、子どもを対象にした書道の展覧会に合わせ、ロビーでミニ上映会を開催する。

期 日：冬休み子ども映画会 2020年1月12日(日)

春休み子ども映画会 2020年3月28日(土)

会 場：展示室

※ロビーでのミニ上映会は2019年12月22日(日)～24日(火)

⑧第48回札幌文化団体協議会フェスティバル

札幌市の芸術・文化の振興を目的に、札幌文化団体協議会との共催で実施する。市民による絵画、生け花等の作品を展示するほか、幅広い分野のワークショップを開催する。

期 日：2019年8月16日(金)～18日(日)

会 場：第1・2展示室

主 催：札幌市民ギャラリー(札幌市芸術文化財団)、札幌文化団体協議会

⑨中央区東地区連合町内会おしゃべりコンサート

地域住民の交流とまちづくり活動の理解促進を目的に、地元町内会との連携事業として、親子で楽しめるコンサートを開催。

期 日：調整中

会 場：展示室

⑩第63回札幌市中学校美術・書道展

学校教育に対する協力事業として、中学校での授業・部活動において制作した美術書道作品を展示し、美術書道教育の振興に寄与する。

期 日：2019年11月13日(水)～17日(日)

会 場：第1～5展示室、展示ホール1・2

主 催：札幌市民ギャラリー(札幌市芸術文化財団)、札幌市中学校文化連盟

⑪Kitara専属オルガニストによるコンサート

Kitara専属オルガニストの小型オルガンによるコンサートを開催する。

期 日：調整中

会 場：展示室

⑫札幌圏大学生合同写真展

写真ライブラリー閉館後からの継続事業。写真文化の振興と普及のため、札幌近郊の各大学写真部による写真展を開催する。

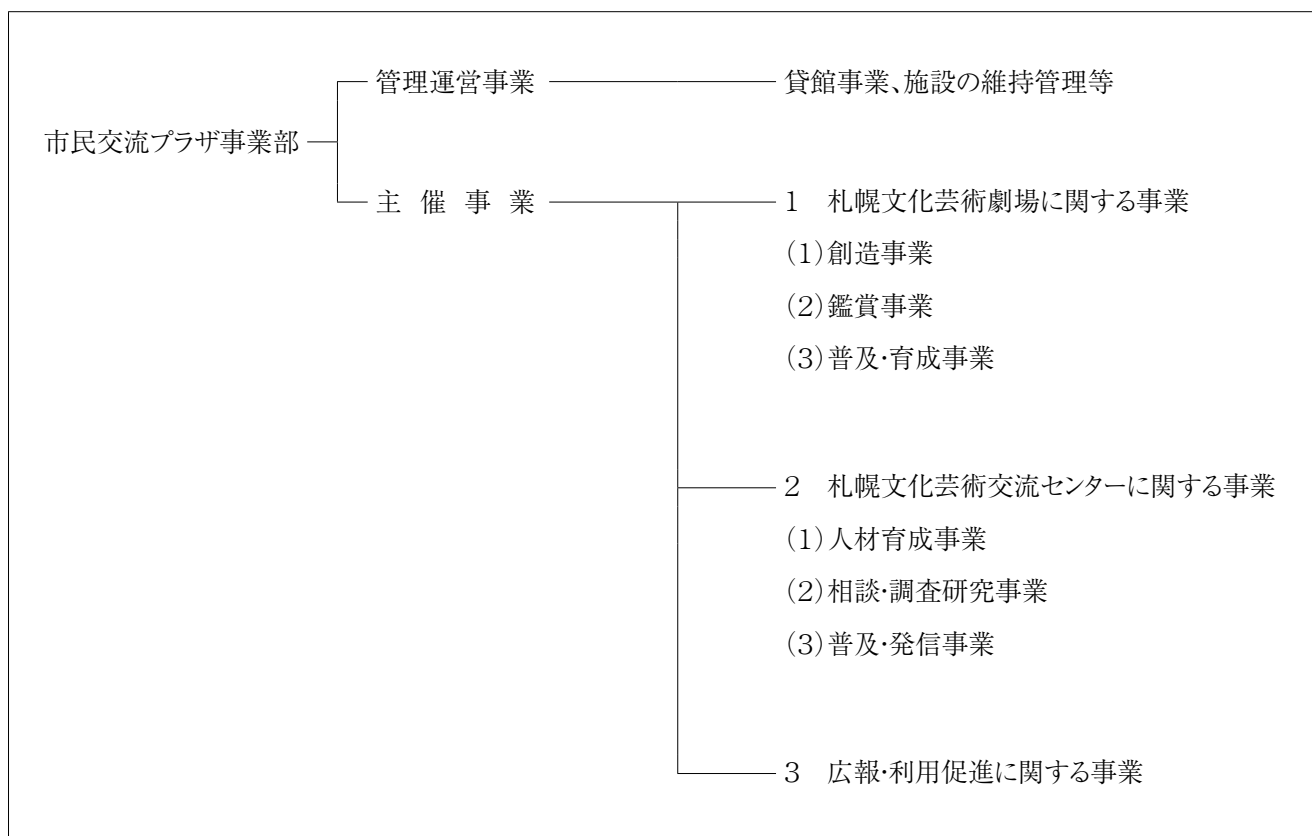
期 日：調整中

会 場：展示室

主 催：札幌市民ギャラリー(札幌市芸術文化財団)、札幌圏大学生合同写真展EX

Ⅳ. 市民交流プラザ事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

利用 状 況				平成30年度見込	平成31年度目標 (2019年度)
	札幌文化芸術劇場	ホール	利用率	91.8%	80%
		練習室等	利用率	54.6%	60%
	札幌文化芸術交流センター			利用率	89.0%
	来館者数(図書・情報館含む)			1,000,000人	1,200,000人

【参考】

平成27年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール(1,000席以上)：58.3%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「平成28年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」)

3. 主催事業

1 札幌文化芸術劇場に関する事業

(1) 創造事業

① グランドオペラ共同制作 ビゼー作曲 オペラ「カルメン」

世界で最もポピュラーなオペラのひとつとして親しまれている、ビゼー作曲 オペラ「カルメン」を、神奈川県民ホール、愛知県芸術劇場、東京二期会との共同制作により実施する。平成30年度に開催した「アイーダ」公演に引き続き、札幌にオペラ文化を定着すべく、広く市民にオペラ鑑賞の機会を提供する。

期 日：2020年1月25日(土)、26日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

指 揮：エリ阿斯・グランディ

演 出：田尾下哲

出 演：カルメン：加藤のぞみ/アグンダ・クラエワ

ホセ：福井敬/城宏憲

エスカミリオ：今井俊輔/与那城敬

ミカエラ：高橋絵理/嘉日真木子

フラスキータ：清野友香莉/青木エマ

メルセデス：小泉詠子/富岡明子

モラレス：近藤圭/榎貴志

スニガ：斉木健詞/大塚博章

ダンカイロ：大沼徹/加藤宏隆

レメンダード：大川信之/村上公太

合唱：二期会合唱団、札幌文化芸術劇場カルメン合唱団

児童合唱：HBC少年少女合唱団（予定）

管弦楽：札幌交響楽団

(2)鑑賞事業

①プッチーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」

新規

新国立劇場、東京文化会館、びわ湖ホールと提携し、アジア(中国)が舞台となるオペラ「トゥーランドット」を上演する。スペインの演出家集団で、バルセロナオリンピック開会式の演出を手がけたラ・フーラ・デルス・パウスの芸術監督であるアレックス・オリエが演出。また、指揮者大野和士が音楽監督を務めるバルセロナ交響楽団が24年ぶりに来日し、オーケストラピットに入る話題作。

期 日：2019年8月3日(土)、4日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

制 作：東京文化会館/新国立劇場

協 力：公益財団法人日本オペラ振興会(藤原歌劇団)

指 揮：大野和士

演 出：アレックス・オリエ

出 演：トゥーランドット：イレーネ・テオリン/ジェニファー・ウィルソン

カラフ：テオドール・イリンカイ/デヴィッド・ポメロイ

リユー：中村恵理/砂川涼子

ティムール：リッカルド・ザネッラート/妻屋秀和

アルトゥム皇帝/持木弘

ピン：榊貴志/森口賢二

パン：与儀巧/秋谷直之

ボン：村上敏明/糸賀修平

官吏：豊嶋祐壹/成田眞

合唱：新国立劇場合唱団、藤原歌劇団合唱部、びわ湖ホール声楽アンサンブル

児童合唱：HBC少年少女合唱団

管弦楽：バルセロナ交響楽団

②新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」

新国立劇場バレエ団によるチャイコフスキーの三大バレエ公演シリーズの第2弾として、バレエ「くるみ割り人形」を上演する。多くの市民に優美な舞台演出を実感していただくとともに、地元との関わりとして子役オーディションを実施し、普及育成に寄与する。

期 日：2019年11月9日(土)、10日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

制 作：新国立劇場

指 揮：富田実里(新国立劇場バレエ団レジデントコンダクター)

振 付：ウェイン・イーグリング

出 演：クララ：小野絢子(9日)/米沢唯(10日)

王子：福岡雄大(9日)/井澤駿(10日)

③上原ひろみピアノリサイタル

札幌文化芸術劇場が所有するヤマハ製グランドピアノの選定者であり、世界中で活躍するジャズピアニストの第一人者、上原ひろみによる公演を開催する。市民に世界トップレベルの芸術鑑賞の場を提供する。

期 日：2019年11月21日(木)

会 場：札幌文化芸術劇場

出 演：上原ひろみ

④hitaru 午後のひととき

平日の午後にオフィス街の中心で、料金設定を抑え、市民が気軽に楽しめるコンサートを実施する。これまでクラシック音楽やオーケストラのコンサートに馴染みのなかった層や、様々な分野とのコラボレーションなどクラシックに限らない多様なジャンルの音楽を楽しみたいファンなど幅広い層を対象にしたコンサートを展開し、親しみやすい内容を提供することで、札幌文化芸術劇場 hitaruの知名度アップなどにも寄与する。

期 日：2019年6月14日(金)、9月15日(日)、16日(月・祝)、2020年3月4日(水)

会 場：札幌文化芸術劇場、クリエイティブスタジオ

出 演：6月14日 ギター：渡辺香津美、村治佳織
9月15日、16日 カウンターテナー：彌勒忠史 ほか
3月4日 指揮：尾高忠明、管弦楽：札幌交響楽団 ほか

⑤ゴジラVS札幌～伊福部昭の世界～

新規

札幌文化芸術劇場 hitaruの舞台規模および映像設備を生かし、オーケストラの生演奏に合わせ、大型スクリーンに映画「ゴジラ」の映像を投影する「ライブ・シネマ」コンサート。幅広い世代に人気の「ゴジラ」、そして地元北海道出身の日本を代表する作曲家・伊福部昭をフィーチャーする。

期 日：2019年5月6日(月・休)

会 場：札幌文化芸術劇場

指 揮：和田薫

出 演：管弦楽：札幌交響楽団
ゲスト：佐野史郎
合唱：札幌山の手高等学校合唱部

(3) 普及・育成事業

①札幌文化芸術劇場 カルメン合唱団育成事業

グランドオペラ共同制作 ビゼー作曲 オペラ「カルメン」に出演する合唱団を結成し、東京から指導者を招いて育成する。

期 日：2019年10月～2020年1月(計10回程度)

会 場：札幌文化芸術劇場 ほか

参 加：カルメン合唱団約20名
練習指揮：大島義彰
伴奏者：未定

②オペラ・バレエ プレイベント

オペラとバレエの公演前に、それぞれ評論家やアーティストを招聘し、作品解説や魅力を語っていただくなど、様々な角度からオペラやバレエに対する理解を深め、親しみをもつていただく機会を提供する。

期 日：「カルメン」「トゥーランドット」「くるみ割り人形」の各公演数カ月前

会 場：クリエイティブスタジオ ほか

講 師：青島広志 ほか

③新国立劇場バレエ団によるバレエワークショップ

新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」公演に合わせ、市民がバレエに対する理解を深め、興味を持つ契機として、同公演に出演する新国立劇場バレエ団によるワークショップを実施する。

期 日：2019年8月31日(土)

会 場：クリエイティブスタジオ

講 師：新国立劇場バレエ団

④青少年向けバレエ鑑賞事業

札幌の次代を担う子どもたちが、芸術を通して豊かな感性を育む機会の提供を目的とし、札幌市内の中学校2年生約2,200名を対象にした、青少年向けバレエ鑑賞事業を平成30年度に続き実施。国内のみならず、世界の檜舞台でも喝采を浴びてきた東京バレエ団による、解説付きプログラムを上演予定。

期 日：2019年11月26日(火)

会 場：札幌文化芸術劇場

出 演：東京バレエ団

⑤プラザフェスティバル

新規

様々な客層が足を運びやすい環境の提供と多様な交流を促進することを目的として、開業1周年の時期に実施する。メディアテクノロジーを駆使した最先端の新作ステージパフォーマンス「Rhizomatiks Research × ELEVENPLAY」、音楽ライブ用の極上の音響機材で映画を上映する「爆音映画祭」のほか、センター事業課や図書・情報館、MORI HICO. などとも連携し、全館挙げて市民を迎えるプログラムを実施する。

期 日：2019年10月4日(金)～6日(日)

会 場：館内各所

⑥公募企画事業

開館から1年間のオープニングシリーズを地域と一体となって盛り上げるため、札幌市内で継続的に活動している文化芸術団体を対象に、舞台芸術公演企画を公募した。選出された5団体のうち、2団体については2019年度に実施する。

1)ヴェルディ作曲 オペラ「椿姫」併催事業 Viva! オペラ! Opera!

期 日：2019年5月11日(土)

※公演事業は平成30年度(2018年度)事業として平成31年(2019年)3月10日(日)実施済

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：北海道二期会

共 催：札幌文化芸術劇場(札幌市芸術文化財団)

2)HDP DANCE PREMIUM 2019

期 日：(公演事業)2019年9月22日(日)

(併催事業)2019年7月13日(土)、14日(日)

会 場：(公演事業)札幌文化芸術劇場

(併催事業)クリエイティブスタジオ

主 催：北海道ダンスプロジェクト

共 催：札幌文化芸術劇場(札幌市芸術文化財団)

⑦クリエイティブスタジオ活用事業

市内文化芸術団体などと連携し、音楽・舞踊・演劇など様々なジャンルの実演芸術の創造と鑑賞の機会を広く市民に提供し、創造的な文化芸術活動の普及と活性化を促進する。

1)Noism2

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する日本初の劇場専属舞踊団「Noism」の研修生カンパニー「Noism2」によるダンス公演。新作(平原慎太郎 振付)及びNoism過去作品(金森譲 振付)より2作品を上演予定。また、Noism2リハーサル監督 山田勇気による、舞踊家を対象としたワークショップを実施する。

期 日：2019年4月19日(金)、20日(土)

会 場：クリエイティブスタジオ

出 演：Noism2

2) 藤田貴大「めにみえない、みみにしたい」

マームとジプシー主宰で伊達市出身の藤田貴大が、初めて手がけた4歳から大人まで一緒に楽しめる演劇作品の上演。平成30年の埼玉公演を経て、全国ツアーの札幌公演として、公益財団法人北海道文化財団との共催により上演する。また、藤田貴大による演劇ワークショップも実施予定。

期 日：(公演)2019年8月10日(土)、11日(日・祝)

(ワークショップ)2019年8月9日(金)

会 場：(公演)クリエイティブスタジオ

(ワークショップ)SCARTSスタジオ

作・演出：藤田貴大

3) 爆音映画祭 ※プラザフェスティバル内事業

全国で人気の上映シリーズ。音楽ライブ用の音響機材を使用し、繊細に調整された音響空間で楽しむ映画体験を実施する。クリエイティブスタジオのスクリーン及び音響設備を最大限に生かし、クリエイティブスタジオにおける上映企画の可能性を広く提示する。

期 日：2019年10月4日(金)、5日(土)全3回上映

会 場：クリエイティブスタジオ

プロデューサー：樋口泰人

4) 能藤玲子「風に聴くーみたびまみえるー」

昭和61年(1986年)に旧北海道厚生年金会館にて初演された「風に聴く」(演出・創作 能藤玲子)について、能藤玲子創作舞踊研究所開所60年、砂澤ビッキ没後30年にあたる2019年、33年の時を経てリクリエーションし上演する。札幌市民交流プラザの特性を生かし、hitaruとSCARTSの共催で実施する。札幌芸術の森美術館での砂澤ビッキ展との連動企画。

期 日：2019年10月18日(金)、19日(土)

会 場：クリエイティブスタジオ

演出・創作：能藤玲子

舞台美術：砂澤ビッキ

出 演：能藤玲子創作舞踊団

5) Creative Opera MIX

オペラ作品により親しみを感じてもらうことを目的に、hitaruで上演する「カルメン」等のオペラ作品についてDJ MIX等でアレンジした新感覚の音楽とストリートダンスが融合した公演をクリエイティブスタジオで創作・上演する。出演者は、すべて地元札幌のアーティストを起用予定。

期 日：2020年2月

会 場：クリエイティブスタジオ

出 演：SHOKO(ダンススタジオマインド) ほか

2 札幌文化芸術交流センターに関する事業

(1) 人材育成事業

① アートコミュニケーション事業

ボランティアな活動を通して文化芸術と人々をつなぎ、地域コミュニティの活性化に寄与する創造的な市民「アートコミュニケーター」を育成する。市民とアートのつなぎ手として平成30年度に募集したアートコミュニケーターに対して講座を行うとともに、鑑賞サポートや情報発信といった基本の活動に加え、自主的な活動を開始し、コミュニケーションの場づくりを図る。

期 日：通年

② SCARTSレクチャーシリーズ

文化施設職員など文化事業企画者向けのアートマネジメント講座や、アーティスト向けの実践講座を実施する。また、開館1周年を記念したシンポジウムを開催。各回終了後に情報交換会を開き、ネットワークの構築を図る。

期 日：2019年4月～2020年3月(5回程度)

会 場：SCARTSコートなど

③ アートボランティアウィーク@SCARTS

新規

文化芸術活動を下支えしているアートボランティア活動の促進や相互交流、新たな活動の担い手を増やすことを目的に、ボランティア活動のパネル展示、活動紹介や交流を目的としたパフォーマンスやワークショップ、活動促進に向けた講演等を行う。

期 日：2019年5月19日(日)～25日(土)

会 場：SCARTSコートなど

共 催：さっぽろアートボランティア・ネットワーク

(2) 相談・調査研究事業

① SCARTS相談サービス

市民が気軽に文化芸術に関する情報の収集・発信ができる場を提供することを目的に、市内の文化イベントのフライヤーを集積し、問い合わせに対応するインフォメーションカウンターを開設する。また、事前予約制で、アーティストや文化芸術団体からの問い合わせ(活動場所、広報手段、助成金等)に対する情報提供やアドバイスをを行うとともに、アーティスト等を必要とする企業や団体とのマッチングを行う。

期 日：通年

② SCARTS情報発信

ウェブで文化芸術活動のために役立つ情報(文化イベント、アートスペース、助成金・公募等の情報)を集積して提供する。

また、SCARTSの活動を周知し、市民の施設利用ニーズの掘り起こし等を図るため、SCARTSの年間の活動記録及び実施した講座の講義録や、外部専門家からの寄稿文等を掲載した冊子を作成することとし、平成31年度は編集作業を実施する。さらに、今後のSCARTSの活動に役立つ情報などを中心に調査研究を進める。

期 日：通年

(3) 普及・発信事業

① 鈴木康広展

新規

アーティスト鈴木康広は、日常のなかのありふれた物事や自然現象を新鮮な感覚で捉え直し、観る者に視点の転換をもたらす作品群で知られ、近年、国内外での活躍が目覚ましい。本展では、これまでの代表作を展示するとともに、「冬」「雪」をコンセプトに見えないものへの気づきを促す新作を作家に制作してもらう。

期 日：2019年8月17日(土)～9月16日(月・祝)

会 場：SCARTSコート、SCARTSスタジオ、SCARTSモール

② TECH×SCARTS

新規

アート表現における「メディア」や「テクノロジー」に触れてもらう実験的なアプローチとして、講師を招いたプログラムを実施。小学校高学年以上対象。

期 日：2019年4月～2020年3月(3回程度)

会 場：SCARTSスタジオなど

③ まちなかお昼のおながukai

若手演奏家等に発表の場を提供し、広く市民に紹介する機会とするとともに、市民が気軽に文化芸術に触れる機会を提供することを目的にコンサートを実施する。札幌市内の演奏家・団体・学生、道内他市町村の演奏家などに出演を依頼する。

期 日：2019年4月～2020年3月(5回程度)

会 場：SCARTSコート

④ 公募企画事業

さまざまな主体による施設の多様な使用を展開することによって貸館の利用促進および市内の文化活動の振興を図ることを目的に、文化芸術に関する事業を行う団体、民間事業者、個人を対象に企画を公募し、SCARTSとの共催事業として実施。SCARTSでは一部の費用負担や技術的支援を行う。2019年度は前年度に採択した5事業程度を実施する。

期 日：2019年4月～2020年3月(平成30年度採択事業実施)

会 場：SCARTSコート、SCARTSスタジオ、SCARTSモール

⑤ チェルフィッチュの映像演劇

新規

岡田利規(チェルフィッチュ主宰)による、映像のプロジェクションを用いた作品の展示を演劇の上演として試みる展覧会。SCARTS内で制作した新作も加えて展示する。

期 日：2020年3月20日(金・祝)～29日(日)

会 場：クリエイティブスタジオ

⑥ Sapporo WinterChange

札幌の冬季のアートイベントであるユキテラス、垂氷まつりと連動しながら、冬に着目した作品展示やトークイベントを開催する。

期 日：2020年2月1日(土)～11日(火・祝)

会 場：SCARTSスタジオなど

⑦ 連携事業

新規

市民交流プラザの施設を有効に活用し、施設や地域ににぎわいを創出すること、市内の他事業を都心で実施することを通して、市民により多彩な文化芸術に触れる機会を提供することを目的に、札幌文化芸術劇場や図書・情報館、財団他施設、既存の他事業などと連携した多様な事業を展開する。

期 日：2019年4月～2020年3月(16事業)

会 場：SCARTSコートなど

3 広報・利用促進に関する事業

(1) 広報

① 事業広報との連携強化

市民交流プラザを広く周知するため、劇場・センターの各事業課と連携しながら、情報誌「WAVE TIMES」やイベントカレンダー「PLAS」、ホームページ、SNS等を通じて、劇場の主催公演やセンターの機能などの広報に取り組み、チケットの販売促進や事業の周知、施設の入館者数の目標達成を目指す。

期 日：通年

② 広報印刷物の制作

広報媒体のラインナップは、開館年である平成30年度で揃ったため、今後はそれぞれの媒体の改善・充実を図っていく。

期 日：通年

③ ホームページの改善

従来のティザーサイトの大規模な改修により、平成30年10月にリニューアルを行ったが、ウェブアクセシビリティの要請への対応のため、JIS規格準拠のレベルアップを図るとともに、優れたデザイン性を備えるサイトとするため、さらに改善を検討する。

期 日：通年

(2) 利用促進

① 施設利用に関する営業

劇場及びセンター諸室の貸館利用促進を目的とした営業活動として、地元興行主やマスコミ事業部、近隣企業等への訪問を進めるほか、魅力的な共催事業の誘致に向けた取り組みを進める。

期 日：通年

② 会員制度の運営

会員制度「札幌市民交流プラザメンバーズ」のさらなる周知を図り、継続会員の確保と新規会員の獲得に努める。また、会員へのサービス提供として、主催公演の先行発売をはじめ、札幌文化芸術劇場 hitaru 施設見学会や主催公演のリハーサル見学等の実施、近隣ホテルや飲食店での特典などさらなる充実を図り、安定的な制度運営を行う。

期 日：通年

③ 協賛制度の運営

「札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー」制度のさらなる周知を進め、既存の法人・個人スポンサーの継続確保と、新規スポンサーの獲得に努める。

期 日：通年

(3) 共催事業の誘致

① さっぽろ落語まつり

新規

落語家・三遊亭円楽がプロデュースし福岡・博多で大成功を収めている落語まつりの札幌版。札幌文化芸術劇場 hitaru、道新ホール、共済ホールの3会場で3日間行われ、春風亭小朝、笑福亭鶴瓶、立川志の輔など人気・実力を兼ね備えた落語家たち28名が出演する。

期 日：2019年5月24日(金)・25日(土)・26日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru、道新ホール、共済ホール

主 催：株式会社テレビ北海道、株式会社北海道新聞社、株式会社道新スポーツ、株式会社道新文化事業社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)

協 力：オフィスまめかな

②ミュージカル「レ・ミゼラブル」

新規

札幌では開催の難しかった大型ミュージカル公演を札幌文化芸術劇場 hitaruで行う。演目の「レ・ミゼラブル」は29年ぶりの札幌公演となり、8日間11公演実施する。

期 日：2019年9月10日(火)～17日(火)

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：株式会社北海道新聞社、北海道文化放送株式会社、株式会社道新スポーツ、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)

特別協力：株式会社テレビ北海道、株式会社道新サービスセンター オントナ事業部

2 芸術文化を推進するための付帯事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の計画により行う。

1 駐車場の管理運営

札幌市郊外にある芸術の森では、施設利用者の便宜を図るため、駐車場の管理運営業務を行う。

利用 状況	芸術の森		平成29年度実績	平成30年度見込	平成31年度目標 (2019年度)
	駐車場	利用台数	49,845台	47,100台	62,000台

2 各種の活動及び発表の場の提供

教育文化会館と市民交流プラザは、財団主催事業や芸術文化のための利用等公益目的事業に関する利用に供する以外にも、学術会議や講演会のための利用等多様な活動の場としても施設の提供を行っていく。

3 その他公益目的事業の推進に資する事業

レストランの委託経営やグッズの販売、自動販売機の設置により施設利用者へのサービスの向上に努める。